京城日報
本紙定價　一箇月金五拾錢
發行兼編輯人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社　電話長六千九番

無駄の多い日本人の生活
神野大藏次官談

現內閣議も一先づ終了してホツト一息ついた神野大藏次官の漫談に日く

▲太平洋會議に於ける米國の提案は隨分思ひ切つたものだ世間では氣早の連中が多くて直にも協定が成立するもの、如く思つて居るものもある若し斯うなつたら財源に餘裕が生ずるから何々の施設を爲したいなどと捕らぬ狸の皮算用をなして居る樣だが實行する迄には幾多の迂餘曲折があらう

▲米國と云へば先年自分が歐米漫遊の際に感じた事がありますね米國人に如何にも活動的で事務的に訓練されて居る譬ば市中を歩くにしてもステツキなどを持つて居る者を見かけなかつた旅行するにも手荷物として汽車中に持運ぶものは自分で運び得る限度の手提鞄に過ぎないから座席を狹くする樣な事もない乘降の際でも至極輕便であるから他人の手を煩はさぬでもすむから從つて歐米の停車場では赤帽は極めて尠い

▲日本人の如く汽車中に大きなトランクを二個も三個も持ち運んで座席を塞ぎ傍若無人の振舞をするが如きものは見かけなかつた日本も此んな點は歐米人に見習つても惡くはあるまい血眼になつて赤帽を呼ぶなどの混雜もなくて宜しからう

▲近頃生活改善の聲が高ひ樣ですね色々の說もあるでしようが自分が痛切に思つて居るのは日本の家庭で時間を浪費する事ちやあるまいか譬へば來客があるとする其れが食事時間であると直に之に食事を勸める側には折角用意した食事を其の儘にして辭退する事もある樣だお互の間に貴重な時間を徒費する事が決して尠くない殊に日本では他人を訪問するにも時間に餘り頓着なる樣ですね

▲時間と云へば近頃の勞働者が歐米の勞働時間を皮相的に聞きかじつて勞働八時間など高唱する樣ですが勞働者自身も自己の能力に省みて云はなくては何等の價値もあるまい目下米國人技師指揮監督で歐米式に純粹なる勞働八時間制を取つて工事に着手中である彼丸ノ内の三菱ビルヂングの實例に就て面白ひ話がある最初は八時間であるからとて勞働者が盛に押し掛けたそうだが朝の八時から午後四時迄食の休憩があるばかり正味八時間の勞働で實一服お茶飲む餘裕もなかつたのには皆々閉口したが初の意氣込は消へ去つてヘトヘトに疲れ逃げ出した始末とは情ないでしょう

▲近頃思想界にも變な傾向があつて資本家と云へば一概に批難攻撃する樣であるが是れは頗る穩かでない資本家は資本があるから何でも起業が出來る勞働者には餘裕がないから寧ろ資本家も利益を獨占せずに勞働者も自己能力に省み雙方妥協して適當の處で諒解を得る事にせば勞働問題も困難ではあるまい

▲世間でも二重生活の不可なるは知りながらも現に日本人はコレを選つて居る自分は早い話が服裝は洋服と極めて居る和服は斷じて用ひぬ何處の儀式宴會席上でも必ず洋服として居る現在着用の此の服は先年洋行の際持ち歸つたまゝのものである流行を追ふの必要はあるまい因襲を皆こし都市勞働者も農村も共に質實剛堅の氣風を涵養する亦に努め平素勤儉して貯蓄を爲す事に心掛けたいものである（東京支局）

泰西畫家評傳
赤羽王郎

ユージユヌ・ドラクロア
（佛一七九九―一八六三）

彼は新フランス藝術の最初の一大色彩畫家と稱せられてゐるけれども彼の色彩は決して目的ではなく、目的に對する手段であつた、彼の描かんと欲したものは物體の內部的本質と生ける情熱であつた。彼の作品には中から打破つて出て來る力の緊張と流動してゐる情熱の炎とが見られる。好んで悲劇的な事實を捉へてその最高頂を描いてゐるが其處に漲るみのない天才的の才能が何等の誇張も不統一もなしに實に劇的な場面を描出してゐる。即ち彼の觸れる處のもの凡てに向つて崇高な彼の性は同情となり愛となり悲哀となり悲壯となつて現れなければゐられなかつたことを窺ひ知ることが出來る

十字架より下されたるクリストを悲しめるマリア逹

オノレ・ドーミエ
（佛一八〇八―一八七九）

彼は生前諷刺畫家として又カリカテウアを描く人として知られてゐたが友人ミレー及び少數の理解ある人々の外には全く彼の眞價は認められずに終つた。非常な生活の困難から諷刺畫やカリカテウア描くべく餘儀なくされたとはいへ彼はいつもドーミエ自身でなければならなかつた。

恐ろしい力強い線と如何にもがつしりした然も自由で奔放な形を以て描かれてある。彼の感化は彼の眞價の認めらるゝに從つて非常に多くの影響を與へてゐる。ゴオホも亦著しく彼の感化を受けた。『彼がもう少し酒を謹んでくれたらもつと偉大になれたものを』とセザンヌは繰返し惜しんだと云ふ。晩年に至つて彼は失明の悲しみを更に味はなければならなかつた。

1 版畫愛好家　2 水浴せる女　3 老婦讀書

ジヤン・フランソア・ミレー
（佛一八一四―一八七五）

彼の生涯は實に貧窮な生活と敬虔な信仰と誠實なる製作との一生であつた。彼は自己の家族に對して彼の周圍の人々に對して彼を愛しいつくしむ自然に對していつも唯至純にして温かい愛を以て生きた。彼の繪には此温かい豐な愛情が流れてゐる。其處に彼の如何にも敬虔な素朴な信仰が輝いてゐる。

彼は實に十九世紀のフランスに於ける大なる驚異である。彼は他の時代、他の種族、他の形式の思想に屬してゐる人のやうに見ゐる。

フランスの藝術に於ける彼れは全く孤獨の異鄕者のやうであつた。誠に彼れはその讃仰者にも亦その誹謗者にも等しく誤られたのである。

併も彼れはこの誤解と絕えざる貧窮とに對して何等の反抗も何等の不滿も感ずることはなかつた。彼れはそれを有のまゝに寧ろ歡びと愛とを以て受け容れたのであつた。

彼れはバルビゾンの野を眺めながらかう語つたと云ふ。

『藝術は決して氣晴らしではない』

『さつさ、世間には惡い人間も居るよ、然しまた善い人間も居るからな、そうして一人の善人は多くの惡人を償ふからな……僕は不平を言はない』

『私は羊齒の上に臥はつて行く雲を眺めることに匹敵する快樂を知らない』（未完）

眉屋の籠
粲汀生

外來私信（八）
ポート・サイドより（上）

『案じるより生むが易い』とは今度の航海のやうな事を申すので御座いませう。二人の幼兒を伴れて纖弱い女の長い船旅、殊にコロンボよりスエズまでは、三千四百浬の長町場で、約十二晝夜の間、唯水と天とを見、風の音、波の叫びを聞くのみで、加之に、紅海に入つてからは、血も沸くやうな恐暑だといふ話に、私は非常に恐れて心配して居りましたところ、不思議にも豫期に反して、一日も苦しいと思ッたことはなく、誠に愉快な航海を致しました。

私共がコロンボを出帆したのが九月の十八日で、其の翌る夜は一點の曇も無い滿月でありました。私は食後、上甲板にて身を長い籐の椅子に横たへながら、渺々たる印度洋の波の上に、澄み渡る一輪のさやけき光りを俯かす眺めて、心靜かに遠く隔たりたる故郷の事を思ひ、親しい人々の御幸福を祈りました。船客の中には、此風情ある海原の月影を觀て、詩を作り歌を詠む人もあり。酒酌み交して友達と語り合ふ方もありました。

▲また十日ばかり前より、相互に航海中の無聊を慰めんとて、約五日間の豫定で運動會が始まりなか〳〵面白うございました。皆様が『奥さん、ちと運動を成さらねば不可』とて、私に甲板ゴルフを敎へたり、下手な輪投げの相手などをして下さるのです。私も近頃はだん〳〵お轉婆になりまして、夜は十一時頃まで、船長や事務長に骨牌を敎はつたり、晝間は機關長より甲板球戯を習つたり致します。

又昨日の晩餐には、一同各がし服装で食堂に出ることゝふことになりまして、私は如何したら好いかと困りましたが幸ひに隣室のターナー夫人が、私をば英國の農家の少女に扮裝へて下さいました。最初事務長は、私に船員の服を着て出よと仰ッしやいましたが、男の裝は極まりが惡いので止めにしました。正金銀行のIさんやMさんは、私の衣裳を借りたいと仰しやりまして、私がお白粉を附けたり、紅を塗ッたりいろ〳〵御化粧をして上げました。總はゴム糊と溫飩粉とで麗したのであります。印度人や支那人、さてはマレー土人の女、日本の武士、三河萬歳など、種々の可笑い姿に、一同が思はず噴飯しました。

獨學で高等女學校が卒業出來ます
高等女學講義録
本校では創立十九年といふ長い間の經驗に依つて出來た最も完全な三段式講義錄で指導に依つて、僅か一箇年半の短時日に高等女學校卒業程度の學力をつけてあげます。これからの世の中へ出ていろ〳〵恥かしい思ひをしないですむやうにぜひ本校の理想的な通信敎授をお受けなさい。おまけに學費は極めて低廉ですから今は新學期の際で入學の最好期であります。
校長 下田歌子女史
講師 女子教育大家數十氏
見本つき會則 申込次第無代進呈
東京駿河臺 大日本高等女學校 振替東京一〇四五六番

公認 生徒募集
京城自動車學校
無試驗入學 敎授及校外生 規則送呈 航空機科新設
姉妹校 東京市京橋區 東京自動車學校　福岡市中島町 福岡自動車學校　大阪西區市岡町 大阪自動車學校
卒業生は鮮內は勿論內地にも就職大成を指導す
運轉手技手販賣員養成毎月一日十六日開始何人も直に運轉に熟達せしめ實習費低廉必ず免許證取らしむる組織あり
京城府黃金町三丁目

金儲けの急所は只一ツ
現今中産階級の誤れる貨殖法と私が實行して居る資産增殖法の公開（此際公開號に限り無代進呈）
日次大要
◎十年一週大日本經濟界循環 ◎一覽表 ◎金の社會今は金錢萬能時代 ◎金を貯める時 ◎現代の過ぎ去つた事柄 ◎私の貨殖法 ...
大阪市北區堂島中一丁目（仲買人組合事務所西隣）
富士屋商會主 佃庄兵衛

小說畫 測量家養成講習録
樋口隆文館

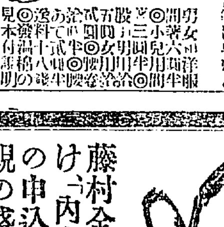
寫眞器械及材料問屋
東京市本所區松坂町二丁目七番地
近江屋寫眞用品株式會社
電話本所特長三六七八番 振替口座東京三三七三番
（目錄進呈）

年末年始贈答品
百人首歌かるた 一組 金一圓二十錢
トランプ 一圓八錢 一圓廿八錢 中一圓八錢
萬年筆 學生用 一圓以上 三圓內外 紳士用 三圓以上 六七圓內外
シース 三圓五十錢內外
當用懷中日記 四十錢ヨリ一圓五十錢
京城本町 振替三二二三
ウツボヤ書店

大島紬見本進呈 若松屋

特約店大募集
業務大擴張に付朝鮮、滿洲、地方物産等の資力ある特約店を募集す希望の方は至急御照會あれ
龍山驛前 東亞蠶絲株式會社

さむさしらず
發溫着
水車唐莫製造販賣元
飯田工場



最新刊
米田庄太郎著 現代文化人の心理 二、九七〇
野村兼太郎著 社會生活と理想哲學 三、〇八〇
竹內時男著 アインシュタインと其の思想 一、一〇〇
京城 大阪屋號 振替京城二五七三番

會員募集
大日本國民中學會
中等教育の素養の無い者は遂に社會の劣敗者たるを免れない。中學校へ入學出來ない諸君は斷然決心して今すぐ本會へ入會せよ。いろ〳〵の事情で
見本つき規則書 申込次第無代進呈
東京神田駿河臺 電話神田三〇〇二番
大日本國民中學會 振替東京四二〇〇番

藤村全集
嶋崎藤村先生誕辰五十回記念出版
▽藤村先生の處女作藤村詩集より最近の著作感想に至る迄
▽二十五年間に亘る力作全部を網羅せる全十二卷の大全集
豫約募集
〆切迫る

藤村全集の刊行を發表するや、果して白熱的歡迎を受け「內容見本」の請求、日に一萬を下ることなく、豫約の申込み殺到、眞に應接に違なきの狀也。我が出版界稀覯の盛況たるは論なく、恐らくは最近數年間豫約出版の新記錄たらむ。而も豫約締切の期は刻々に迫る、當代第一の文豪の大全集を得るの機會は、僅に數日のうちに去らんとす。躊躇するなく、此の際、即刻申込みあれ。
內容見本 申込次第進呈
體裁 四六判、背皮布表紙、天金、每卷著者の肖像コロタイプ版挿入、紙數平均六百頁
規略 本全集は非賣品にして豫約者にのみ頒つものとす
申込金參圓八拾錢（最終回に充つ）
拂込 毎月拂參圓八拾錢 一時拂 金四拾參圓五拾錢
配本 大正十一年一月より毎月一冊宛十二ケ月完了
豫約申込 十一月卅日限
申込所 東京市牛込區矢來町 新潮社　麹町區內幸町一丁目 國民社　東京日本橋 春陽堂
發行 藤村全集刊行會 東京市麹町區內幸町一丁目

川北 KDK
川北モートル 變壓器
川北電話機 交換機
電氣全般に亘り優良第一の機械器具製作販賣
製造元 株式會社 川北電氣製作所 工場 大阪市外今福、同放出
發賣元 株式會社 川北電氣企業社 京城出張所 京城府黃金町二丁目 電話六〇八

最新 朝鮮諸官職受驗科目講義録
今回全部六冊完成（責任を以て諸賢におすゝめの出來る好評湧くが如き本書を見よ）
普通文官・警察官・敎員・鐵道其他各官廳ノ資格・採用及昇進試驗ト法律各科・國語・漢文・朝鮮公用文・作文・朝鮮語・地理・歷史・算術・珠算・受驗案內等ノ各科目ヲ當局最近ノ制度方針ニ則リ且ツ既往ノ試驗問題ニ鑑ミ極テ適切明瞭ニ講述スルモノナリ
申込は前金の事 全六冊にて三圓六十錢 送料十二錢（約七百頁）
發賣元 京城本町二丁目 巖松堂書店 振替京城二四五四

華盛頓會議

内外相呼應して主張貫徹に努めよ

同時に全權を聲援して

―某閣僚談―

【東京電報】海軍制限問題は英米の十に對し七を要求すべく亞米利加案に對する修正案を主張する事に確乎一決して居る然るに亞米利加に於ける一部邦人外交家、代議士、新聞記者中には英米に對する氣兼で讓歩の意を漏らして居るものもあるがコワ我が主張を貫徹する上に障碍を與へ却て會議の氣配を混亂せしむる虞があるから内外一致して華盛頓會議に對する日本の主張を固持する樣重ねて全權に訓電を發した帝國が亞米利加に對して七割の海軍力を維持するは實際上絶對必要であつて米國にして他に何等か企圖する所なく眞に平和を愛好し會議の成功を希望するならば我が主張に聽かねばならぬ筈である此際國民は愼重の態度を以て當局の定めたる對華盛頓會議の方針を信頼し帝國の主張を力說高調して遙かに全權の活動に聲援すべきである

我七割要求同情

或は六割五分に安協か

但し進んで提案せざらん

【華盛頓電報】海軍將官會議は引續ヒューズ案に對する日英兩國の修正案討議を行ひつゝあるが英國專門委員ビーチト大將の斷國は右に對し有望なるを示すものと見做され居れり會議關係者間には日本の七割要求の誠意に出でたるものなるを認め居れるが日本側は多分六割五分を以て妥協するものと信ぜらる但し日本側は米國代表が少くとも此讓歩を同情を以て迎ふるの保障を前以て與へざる限り進んで提案せざるべしと

海軍縮小の眼目は主力艦の縮小

【華盛頓電報】國務省當局は左の聲明をなせり
海軍縮小の眼目は主力艦の縮小にあれば列國間に之が協定を了する迄は補助艦の討議に移る事なしと

海縮案長引かん

日本要求案と反動

【華盛頓電報】海軍縮小に關する各國の主張につき專門委員會の討議長引きたるを以て右に關する交渉は尙永き日子を要すべし日本の七割提案は尙委員會之を討議しつゝあり未だ本會議に上程せられず尙日本の抗議せるヒューズ氏の提案は元來十、十、十七の比率にして五、五、三にあらず從つて日本にとりて決して不公平のものにあらずとし若し日本が陸奧編入を主張せば米國は少くともメリーランド、コロラド二艘の編入を要求し英國も增加を要求すべし而して目下の勢に見るに會議開會に際し熱心の深かりしだけ一層の反動を生じたるもの、如し

陸軍縮小是認歟

或る種の決議案審議

【華盛頓電報】二十四日の軍備制限委員會にて陸軍縮小を意味する或種の決議案を審議せり其の内容は不明なるが佛國全權の主張如何に拘らず一般原則として陸軍縮小を是認するものらし

陸軍制限將來

ブ氏委員會を壓倒

【紐育特電】二十四日上田特約員發電 陸軍々備制限問題に就ては華盛頓會議にて何等斷乎たる手段をとらずして終了する事今や最も明白となれり殊に佛國首相ブリアン氏の非大的演說が陸軍々備委員會第一回會議を壓倒したる事は著しき事實なり右委員會に於ける討議中伊太利委員シャンデル氏は諸國が陸軍々備(?)制限計畫を採用せん事を勸告しブリアン氏は伊太利は唯閣會により陸軍を縮小したるが右閣會は何時にても取消し得る事を指摘したり次に右委員會席上演劇的光景を演出したり即ちブリアン氏は「諸君は條約の効力によりて佛國の安全を保障するの意ありや」と質し暫らく言葉を止め周圍を見廻したり併し何人も答ふるものなしブリアン氏は「諸君は國家が安全を維持する手配をとる事に就て關渉する權利なし」と斷言したり斯くしてブリアン氏は該委員會を壓倒し遂に三特別委員會を設けたるが右特別委員會は毒瓦斯飛行機等の武器の國際的取締問題を取扱ふも單に獨立的にして何等斷乎たる手段を含まず尙ブリアン氏は二十九日華盛頓發歸國の筈なり

新武器規則審議

【華盛頓特電】航空機毒瓦斯等の問題は委員會第一回會議の討議に上程されたり委員會は又新武器に對する新規則に就き審議中なり

支那六案件提出

【北京電報】確聞する所に依れば支那全權は曩に提出せる十ケ條の原則の第五條を根據として二十三日極東委員會に左の六案件を提出せり
(一)關稅の自主(二)治外法權(三)租借地(四)勢力範圍及特殊利益(五)外國駐屯軍警察及郵便無線電信(六)山東問題及民國四年同七年の日支交換文

支那、會議形勢非

財政共同管理說を危惧す

【上海電報】北京政府は華府會議に於ける支那の形勢の非なるを見て狼狽の氣味あり靳總理は財政上の共同管理說あるに鑑み各省に軍事財政につき方法を定め列國の共同管理より免れざるべからずと通電を發せり

支那岐路に立つ救濟か自主か

結局外國の干涉を厭ふ

【上海特電】最近上海に於ける米國系統の諸新聞は頻りに極東問題委員會の停頓說を傳へ其の原因は支那の華府會議に對する態度が明瞭を缺ぐに依るものなりとなし支那は列國の援助に依り自國を救濟せんとする方針を捨て自主的外交に代へんとするか否かの岐路に立てり要するに支那が華府會議を利用して國運の一轉移を圖らんとする當初の抱負は今是れを口にするもの殆ど跡を絕ち只管外國の干涉を防止せんとする消極論以心傳心されつゝあり此間注意すべきは英米の力を借りて日本を牽制せんとする支那の傳統的外交が全然失敗に終らんとする事實を支那國民が明かに認識せる點ならんと

胡駐日公使密電

【上海電報】胡駐日公使は北京政府に左の密電を寄せたりと日本內閣は支那の提案に贊成する旨議決せり但し交換條件として一、旅順大連租借期限の延長二、南滿鐵道延長三、滿蒙特殊利益の尊重四、漢冶萍の優先權、併し山東問題には尙ほ未だ言及され居らず

治外法權撤廢附託

日本全權の陳述

【華盛頓電報】極東委員會に於て支那全權は治外法權撤廢要求をなし其の實行は漸進的に之を行ふべく分科會に附託されたるが同席上日本全權は左の如く陳べたり
日本は明治三十六年治外法權撤廢の主義に贊成したるが常に之に對して多大の同情を有す日本は同一の問題にて多年苦しみたる經驗あり此際何とか解決の途を講ぜん事を望む

支那司法權回復と米國

【華盛頓電報】支那をして漸次司法權を回復し全然之を支配せしむる委細の件を取極むるため米國元老院議員ロッヂ氏を委員長とする特別委員任命されたり

外國郵便制撤廢

支那政府の要求

【華盛頓電報】支那全權は支那國內郵便制度の發達せる今日外國郵便局の存在せるは支那郵便制度の發達を障害し收入を減殺し且つ支那の領土的政治的獨立の侵害なるを理由とし外國郵便制度の即時撤廢を要求せり

別報

外郵制撤廢と日本

【華盛頓電報】華盛頓會議極東委員會は支那に於ける外國郵便撤廢の原則に同意したり

【東京電報】支那に於ける外國郵便撤廢に就ては極東委員會に於て承認せりとの事なるも右に關し當局にては何等情報なきも多分事實たるべしと言明せり右に就いては曩に大正八年を拒絕したるが現在の狀態にては支那の郵便制度が完全なりとするも動亂勃發のため支那側の施設は常に運用を阻害され居るため商業上外國居留民は自己の通信を確保する目的の下に特殊郵便局を置けるものにして各國とも條約によりて設置し居れり日本は一九一〇年の日滿郵便條約によつて細目を決定し之に基き支那に郵便電信局を設置したるものなるも支那にとりては快よからず日本は支那の郵便に對して主義上よりして決して反對ならず本案は政策たるに非ず郵便の安定さへ實現し得ば日本は却て之に贊成すべし唯問題は外國郵便局撤廢後支那が之を確保するや否やにあり設備を如何に改善するも動亂勃發の如き事あらんか通信の安全は期すべからず仍つて各國とも支那に於ける郵便電信局撤廢に就ては相當の注意を發したりと信ぜらるゝが支那も亦撤廢に就ていゝ相當の計畫を有し居れるならん

國際聯合會議

多分東京に於て開會されん

【東京電報】國際聯合會議は大統領ハーヂング氏の案にして採擇さるゝに於ては近き將來に於て開會さるべしと而して會場は多分東京なるべしと思惟せらる

伊太利暴動勃發

【倫敦電報】デーリーメール紙羅馬特派員の報によれば伊太利議會開會に際し暴動勃發し形勢重大と見らる尙より騎兵隊出動せり

通航料免除反對

米國船舶と巴奈馬運河

【東京電報】桑港來電＝亞米利加船舶の巴奈馬運河通航料免除案に關し其後中西部の諸新聞は一齊に反對意見を發表せるが最近市俄古商業會議所は中西部重要都市各商業會議所聯盟に反對意見を打電し下院をして同案を否決せしめんため一齊組織的運動を開始せん事を慫慂せり

日本軍隊撤退回答と代表

【哈爾賓電報】二十五日齊多政府御用紙は二十三日大連發電として例の對日最後通牒に關し極東政府代表者は日本軍隊の沿海州撤退に對する回答期を延期し二十五日迄に回答せざるに於ては即日大連を引揚ぐべしと報ぜり

ウラジミル馬賊首魁戰死

【長春電報】ウラジミル附近に根據を構ふる五百名より成る一團の馬賊を率ゆる金王天はオクガの戰鬪にて死せり

大連會議廿七日より開會

【東京電報】停頓に停頓を重ねたる大連會議は廿六日齊多側の要求により廿七日午前十時より大和ホテルに開會するに決定せり

攝政殿下行啓

【東京電報】攝政宮殿下には廿六日午前九時陸軍大學卒業式に行啓別室にて卒業生の紙上戰術及優等卒業生の御前講演を聽召され後優等卒業生に恩賜品の御傳達ありて還啓ありたり還啓の御途中參謀本部に御立寄ありたるが攝政殿下として行啓は今回が嚆矢なりと尙ほ三十日には築地海軍大學へ行啓遊ばさる、由

芳賀博士退職

【東京電報】眼疾にて久しく惱みつゝ在し東大教授芳賀矢一博士は先頃古在總長の許に辭表を提出し今學年限り退職に內定したるが氏は東宮御用掛として出仕すと傳へらる後任は現助教授藤村作博士教授に就任すべしと

專屬病院設置

衆議院內に

【東京電報】帝國議會の開會近づき來れるが開會中議員をはじめ政府委員傍聽人等多數の人々を擁護するに拘らず衆議院內にある醫局は從來頗る不完全にして單に囑託醫の出張所にすぎざるが如き觀あり而も前期議會中治療せる患者は實に一千六百八十五名と云ふに上り居り將來は設備機關を完備せざるべからずとの趣旨の下に今回岩崎林田外十代議士主となり各派代議士五十餘名發起人となりて社團法人組織により專屬病院を院內に新設する事となり目下寄金二十萬圓の調達運動中なり

伊東知也氏

【東京電報】豫て病氣療養中なりし前代議士伊東知也氏は廿六日帝國大學病院にて逝去せり享年四十九歲氏は山形縣の人なり

日本內地及朝鮮觀【中】

米國神學博士 ジョン・コツプ・ウヨレー氏談

朝鮮の統治振りを見て

朝鮮に於ける統治振の批評……それは良いにしろ悪いにしろ私をして之を言はしむるには餘りに淺見であり皮相たるを免れないけれど強て云ふ質問なら私が二年前に見た朝鮮と今日第二回目に見た朝鮮とを比較して聊か感じたところを語つて見たい……勿論

表面のみの批評に過ぎないが曾て私の見た朝鮮と現在の夫とを比較するに於て其所に大いなる相違のあることを否むも見逃がすわけに行かない、それは朝鮮の現狀はあらゆる方面を通じて改善されつゝある、たとひ如何なる批評のあるにせよ事實善良なる方向に進展しつゝある事は之を鮮人側に於ける人心の歸嚮に見るも之を鐵道の發達の上に見るも或は又道路の改修振りに見るも決して爭はれぬ事實である、殊に

京城始め各都市に於ける建築物が日を逐ふて改善向上されつゝある點に至つては寧ろ驚異に値するものがあるではないか、私は朝鮮の現在を以て實に汎日本主義の流入徹底しつゝある時代であると思惟して憚らない而して汎日本主義の注入する所にはあらゆる物質文明とあらゆる精神文明とが渦然渦をなして築かるであらうことを將來に望みを囑して刮目し期待せずに居られないのである、而も此れは

た世辭でもなければ晉國の提灯を持つ言でもない、私の眼に映じたまゝを、私の胸中に沸いたまゝを赤裸々に物語つた迄である事を誤解されないやうに附言して置く、然し統治政策なるものはそれが餘り脆角であり過ぎた爲往々にして失敗に歸すべきは之を印度やエヂプトの例に徵し決して否み難い所であつて米國が比島に施しつゝある政策の如きも時に

末流官吏の爲めいかゞはしい問題を惹起することも世上既に周知の所である、要するに「善意を以て其の民の心を捉へる」之れが政策の本旨でなければならぬ、そして朝鮮の統治方針も實に此の大いなる心を以て行はれつゝあるのであつてひそかに私の欣快とする所であり又自分の統率せる團體の者等も嬉んで故國に報告すること

であらう、私は之を以て

總督政治の成功であると斷言して憚らない、若し今にして其功果が現れないにせよ永く此方針を續けて行くことによつて他日必ず成功の光りが來る事は今より豫想するに難からぬ所である

總監ウ氏招待

水野政務總監は二十六日夜入城せる新聞學大家コロンビヤ大學教授ウォルター、ウイリアム博士を二十八日午後七時より總監官邸に招待し晩餐の宴を張れり

政務總監招宴

廿六日午後三時より會議の爲め入城せる分掌郵便局會計課長一同を政務總監邸に招待したりと

通關手續改正

雄基地方へ輸移入する小包み郵便物及價格表記郵物の通關手續は從來清津郵便局に於て清津稅關支署之を行ひたるも本年六月より雄基郵便局に稅關支署を設置せられたるにより雄基郵便局に於て之が檢査を行ひ同地方荷受人の利便を圖るため郵便物通關手續中左の通改正し來る十二月一日より之を施行する旨二十九日附總督府訓令を以て發表せられたり
第一條中『清津郵便局』の次に『雄基郵便局』を加ふ

政務總監訓示

水野政務總監は二十八日午前十時京城中學校に於ける全鮮實業學校長會議に臨席し一場の訓示を與へたりと

西村局長訓示（二）

道林務主任に對し

所有權の確定 森林經營の實行を期するには先づ以て林地の所有區分を確定して責任の歸屬を明かにするの要あるを以て林野調査の完成を急ぐべからざるべからず本府に於ては昨年來漸次林野調査委員會の擴張して事業の促進を計ると共に努めて調査員の待遇改善の方法を講じて以て調査期間の短縮を期せんことを期す

林野の處分 所有權の確定に關聯して特に諸君の注意を喚起すべきは林野の處分之なり(一)從來豫定要存置國有林野は特定の事由ある場合の外賣拂又は讓與に之を開放せざりしも之を解除して民業の發達に資し(二)造林の目的に供する爲めに附與し又は要存置林野の必要あるもの、外共の一部に限り要存置林野の解除して民業の發達の希望に依り保存の外時に賣却の途を開き(三)第二種不要存林野中の緣故者ある林野約三百萬町歩は全部之を解放し共の緣故の個人に屬するものは個人に其の緣故の部落又は面に屬するものは總て面に對して新に其の所有權を附與せんとす是等の緣故林野は性質上必ずしも民有に移すべき必然の理由あるにあらずと雖從來の關係と人情の機微を察し此の際爭て之が民有に移し新政愛民の實を明かにすると同時に之に依て多年の問題を解決し民心を安定せしめ進んで森林愛護の思想を涵養し民間造林獎勵の發展に資し以て地方民衆の永久的幸福の素地たらしめんとするに外ならず統治上に於ける本府赤心のある處を玩味し一般に徹せしめんことを期すべし

森林の經營 森林の經營に付いては其の所有區分に從ひ所有者又は占有者に於て各適當の施設を爲すことを要す國有林の經營に付いては從來鴨綠江森林區域約二百十八萬町歩は營林廠之を管理し其の他の三百十二萬町歩中約百四萬町歩は森林保護所を通して本府之を直轄し其の他は各道に於て之を管理する等區々統一する所なし加ふるに各林野より生ずる收入は直接林野の管理經營に要する經費に使用せず一般普通財源の收入として一般の經費に使用し來れるか爲に國有林の經營上支障なからざるを以て將來に於ては國有林より生ずる收入は總て之を國有林經營の費用に充て尙剩餘あるときは之を民有林の造林獎勵の資源に供せんとす民有林の經營に付ては政府に於ても事情の許す限り國より適當の援助を與ふることを辭せざるの決心なりと雖之が指導獎勵の中樞機關は當然各地方團の自ら任ずべき所なるを以て各地方に於ては本府の方針

總督府豫算方針

既定企畫事業は成るべく實行

總督府來年度豫算も既往二次に亙つて關係せられたる局部長及び關係員の會合により大體編成の終了を見たと云ふ話であるが未だその內容は極秘に附せられ俄に豫斷し難い現狀にあるも聞知する所によれば既に企てされたる主要な事業は成るべく實行する方針を以て臨み歲入不足額中

事業公債 五百萬圓の減額に對しては鐵道建設改良費隧道二千五百萬圓の內約五百萬圓の削減を斷行し現下の難局を切り抜ける意嚮であつて殘餘の歲入不足額四百萬圓は之を統治上に安障なき事業即ち急を要せざる事業を繰延て據當る一面關稅よりする自然增收及各種の官營事業より生ずる自然增收を以て補塡するものらしく

朝鮮現下の實狀に鑑み此際財源を增稅に求むる等の事は全然回避する方針であらしい、而して編成の一般方針が既定計畫を能ふ限り更改しない趣旨である關係上新規事業の主要なるものは第一次豫算編成時に比し極一小部分の改訂を加へられた外全く目立ちたる變化なく鐵道建設改良費中五百萬圓の削減斷行により

豫算編成替を容易ならしめた關係から之を第一次の豫算に比し却て新規事業の追加復活せられたもの多しと云はれて居り昨今輿論の沸騰を見つゝある彼の平元鐵道敷設の如きも初め當局の聲明せる通り愈來年度より起工に決定し所要經費年度割額の計上を見るに至つてゐる又平元線の敷設による影響を受け

竣工延期說を唱へられて居た咸鏡線の如きも豫定年度に竣工せしむべく決定したが但し平元線の敷設に就ては其竣工期に於て豫定より一年內外の延長を見るは事情已むを得ざる所だと云はれてゐる、又補給金額の事によつて最も大いなる打擊を蒙るべく一般より豫定されてゐた

產米增殖計畫を始め優良米種普及並に土地改良開墾事業補助費二百五十萬圓も來年度豫算に計上せられ且又多年來の懸案として前後二回下院を通過したるも廃案に歸された例の井上角五郎氏及び李完用侯等の企圖による朝鮮土地改良株式會社補助金年額二十萬圓も再び豫算に計上されてゐる新施設も前記同樣格別の影響なく

議會に提出される事に決定した、因に改訂豫算の細目は各局部より提出を俟ち財務局に於て之を整理したる上總督の決濟を經る豫定なれば猶數日子を要すならうと

町廳に此後益々進て指導獎勵の周到徹底を期せんことを望む

水產主任會議

二十八日より

全道水產主任技術官及水產製造品檢査官會議は二十八日より來る十二月三日に至る六日間總督府第二會議室に於て西村殖產局長統裁の下に開催來る十二月一日に在りては村上水產局長臨席一場の講演ある由會議日程左の如し

日次	日程	會同者
廿八日	局長訓示諮問	技術官
廿九日	諮問事項打合事項	技術官
三十日	諮問事項打合事項	技術官
一日	諮問事項打合・事項指示事項	（技術官・檢査官）
二日	局長訓示諮問事項	檢査官
三日	打合事項指示・法規事項	檢査官

林務會議終了

各道林務主任官會議は二十七日を以て終了廿八日は總督府と事務の打合せを爲し夫れより一同は午後七時二十分の列車にて水源涵養造林地視察の爲め忠清南道鳥致院及慶尙北道龜尾に向へり因に總督府よりは西崎事務官外一名同道せり

評議員選擧次第

二級は午前九時より二時迄
一級は午后三時より四時迄

京城商業會議所評議員定期改選は愈十二月一日長谷川町商業會議所に於て執行せらるべく選擧の日時場所並に選擧すべき級別內地人朝鮮人別評議員選出數は左の通りなり選擧當日は美濃部會頭選擧長となり（美濃部氏事故ある時は釘本副會頭）選擧委員趙鎭泰、進辰馬、林田金次郎、金漢奎の四氏立會ひの上にて開場する順序なり從來は第一に運動員有權者の多き二級投票を行ひ直に開票しそれより一級の投票に移りたるを以て一級開票の時は二級關係者の立ち去りたる後にて極めて寂寥なるものなりしが今回は一級二級の投票を終りたる後開票に移るを以て最終まで選擧氣分橫溢すべし

一 場所 長谷川町百十一番地 京城商業會議所
二 日時 十二月一日 貳級選擧午前九時ヨリ午後二時迄 壹級選擧午後三時ヨリ午後四時迄
三 各級內鮮人別評議員選出數 壹級評議員 內地人拾參人 朝鮮人貳人 貳級評議員 內地人九人 朝鮮人六人
四 開票午後四時三十分貳級ヨリ開始ス

選擧心得

一、選擧は單記無記名投票を以て行ひ投票は一人一票とす
二、選擧人は選擧場に於て選擧人名簿の對照を經たる後投票簿に捺印し投票用紙の交付を受けらるへし
三、投票用紙には自から被選擧人壹人の氏名若しくは名稱を記入せらるへし
被選擧人法人なる場合は單に法人の名稱を記載する外決して他事を記入すべからず（法人の名稱以外に代表者の氏名等を記入したるものは無効とす）
被選擧人中同一氏名若くは名稱ある者あるときは投票用紙に其住所又は營業の所願を附記せらるべし
四、法人地區內に本店を有せざる選擧人地區內に本店を有するも選擧人女子又は無能力者は左の代人を以て選擧を行はるべし
（一）法人に在りては其業務を執行する社員取締役又は支配人
（二）地區內に本店を有せざる選擧人に在りては地區內に於ける營業所又は事務所の主任者
（三）地區內に常住せざる選擧人に在りては地區內に於ける營業所若くは事務所の主任者
（四）無能力者に非ざる女子に在りては自から選任したる者
（五）無能力者に在りては親權者後見人保佐人又は夫
代人は日本臣民たる成年の男子にして定款第六條各號に該當する者（家資分散又は破產の宣告を受け其確定したる時より復權の決定確定するに至る迄の者六年の懲役又は禁錮以上の刑に處せられたる者又は禁錮以上の刑の宣告を受けたる時より其執行を終り又は其執行を受くることなきに至る迄の者）又は禁治產者若くは準禁治產者たらざるものなることを要す
一人にして數人の代人と爲ることを得ず
代人は選擧を爲すとき其資格を證すべき書面を提出せらるべし
五、選擧人は選擧委員長の許諾を受け投票の點檢に參觀することを得
六、左の投票は之を無効とす
（一）成規の投票用紙を用ひざるもの
（二）記載の人員定數に過ぎたるもの但し同一氏名又は名稱の復記したるときは其一人のみを有効とす
（三）被選擧人の氏名又は名稱の外他事を記入したるもの但し爵位職業身分住所又は敬稱の類を記入したるものは此限に在らず
（四）被選擧人の何人たるかを確認し難きもの
七、其他の件に關しては會議所に就き承知せられたし
八、選擧人は必ず印を携帶せらるべし

特定運賃改正

安東縣及新義州荷扱ひ所發の粟及豆類の朝鮮內特定運賃を來る十二月一日より實施の筈なるが釜山、草梁、元山行のものは一噸に付き七圓三十錢より減じ一ヶ年間の出荷數に應じ更に割引すべく又湖南線各驛のものは其の距離に依り六圓七十錢乃至七圓二十五錢なりと

電話交換事務開始

十二月一日より天安郵便局電話交換事務開始の事は既報の如くなるが同日より慶尙北道尙州郵便局に於ても同樣電話交換事務開始の筈なるが加入者は支局共八十八名なりと

米記者團通過

米國新聞記者團六名は二十八日內地より上陸十時急行にて北行せり（釜山特電）

京城彙報頒布 豫て京城府にて發行準備中なりし府治研究及官僚の機關たる京城彙報は愈く廿八日印刷を了へ二十九日三種郵便として認可を得次第發賣頒布の筈なるが菊二倍十二頁新聞型にて各種統計研究資料雜報及府令等を掲載せり

津田猛雄氏任官 京城地方法院所屬司法官試補津田猛雄氏は今回判事試驗に合格廿八日より同法部勤務を命ぜられたるが氏は東大法科出身にて夙に俊秀の譽れ高かりしと

戶島氏講演 二十九日午後七時より公會堂に於て京城商工組合會有志主催の下に讀賣新聞戶島猪次郎氏の講演會を開催する筈なるが演題は左の如し
一、商工業の發展と商議選擧 田中半四郎
一、一票の力 板橋菊松
一、未定 志岐信太郎
一、未定 西崎源太郎 外數名ありと

津田鍛雄氏重患 式會社取締役津田鍛雄氏は肺臟の疾患にて總督府醫院に入院加療中なるが病勢徐々に重態となり面會は今尙ほ一切謝絕中なりと

人事消息

▲島崎滿鐵理事 二十八日朝入城朝鮮ホテルへ
▲森直次郎氏（遞信省通信局計理課長） 遞信局と豫算事務打合の爲め二十八日午前九時半入城一週間滯在の豫定
▲篠野退藏氏（遞信局技師） 朝鮮遞信局技師に轉任
▲中村滿鐵理事 東上中の處二十八日朝歸城
▲長谷部殖銀課長 南部地方出張中の處二十六日歸城
▲中村同營繕課長 同上
▲吉松京城府尹 汚物處理市街地水道設備、公設市場及傳染病收容所等視察の爲め十二月中約十日間の豫定を以て滿洲內地に出張すべし
▲安藤警務課長 病氣引籠中の處全快二十八日より出勤
▲大內計理課長（京管局） 咸興へ出張中の所二十八日夜歸任の筈
▲竹內遞信局長 二十八日夜營業務打合の爲め東上

大田農家金融

【大田】米價の高値に伴ひ到る處の困窮甚だしかりし爲其負債の整理に急を要するもの多かりしが[illegible]

原氏追吊講演會

[illegible]

忠南金融成績

[illegible]

流筏の總勘定
空前の好成績であつた

【安東縣】鴨綠江採木公司創業以來今年は丁度十三年目であるが今年の流筏程理想的に都合のよく往つた事は尠なく、最近採木公司で總勘定をして居るが先づ安東のみで五百萬石に少し足りない位である。

本年の初筏 は四月三十日に到著したが昨年に比して約十五日の早著であつた先づ鴨河匆々鴨綠江の水量は丁度料材を流すに適當であつた爲に、五月の末迄には昨年の三百七十一臺に比して一千八百五十八臺を流し六月中には二千〇八十四臺、七月中には二千四百二臺、八月中に二千百二十二臺、九月に六百五十臺、十月に百五十五臺總計九千二百七十三臺の到著があつた、殊に

第一回出水 は七月十九日頃から降り出して廿日頃滿水となつたけれども、適當の大水であつたので其の爲め澱流木を出す事もなく、此第一回の出水に上流に於ける筏流作業が順よく運ばれ適當の減水によりて流筏は、益、無難に行はれた、又八月に入つてから、鴨綠江の減水を見たが第二回の出水は八月の六七日頃に始まり十日頃には洪水らしくなつたけれども今度の降雨も亦甚だ穩かで流筏には

非常に都合 がよくてトン／＼拍子に流筏が進み、今年の豫想は七千臺か、八千臺位到著すれば先づ上々の部であると見られて居たが、又々渾江流域には九月の廿一、二日頃約四尺の增水を見たので一昨年來渾江流域に停滯して居た筏は殆ど殘り少く流下した、扨て總勘定をして見れば大江即ち本流の流筏は料桟材、貸金材、商賣材を合せて筏の數が五千二百十三臺

渾江流域が 同樣で五千〇五十二臺合計一萬二百六十二臺と云ふ記錄を作り先づ平年の二箇年分、一番少い年の三年分も出て來たと云ふ盛況である此筏を角材と丸材とに區別して見ると角材は二百七十四萬九千六百十三連、此の一連を一コンマ五と換算して四百十二萬三千六百六十六石、又丸材は百卅四萬九千七百六十九連半之を零コンマの六を換算して石數に直せば七十四萬九千八百六十一石、合計三百九十九萬八千八百八十二連半、此石數四百八十七萬三千五百三十石となる、是を見ても安東は東洋一の木材市場として誇る事が出來ると云ふものである

半分出來上つた 鮮滿直通電話
殘り半分は朝鮮側のこと

【大連】從來鮮滿直通長距離電話線不備の爲め商取引に於ても尠からず不便を感じつゝあり爲めに鮮滿商業會議所第四回聯合總會に於て之が施設に關し滿鐵本社に懇願する處ありしが右に對し杉野遞信局長より直接左の回答を與へたり

南滿洲鐵道株式會社長宛本件建議書は當局所管の故を以て右電話連絡開始に就ては當局に於ても痛切に其必要を認め今回同社より移牒し來り候處今日迄度々朝鮮側とも協議致し候へども種々の事情上今尚ほ實現を見るに至らざるは洵に遺憾に不堪候當局側としては之が前提として計畫せられたる彼の奉天安東縣間長距離電話線は御承知の如く既に昨年十二月竣工を遂げ今や朝鮮側に於ける設備完成次第何時にても連絡開始に應じ得る現況に有之朝鮮總督府に於ても施設の緩急を慮り陸線の差繰付次第之が開始準備に着手の事と思料被致候も目下の事情上右の通りに就き右樣御承知相成度御回答に及候也

勸業紛擾和解

【大田】大田勸業組合管理に係る賴母子講は講員と管理者側との意見衝突紛擾を來たし各自說を固執して徒に濃厚ならんとしつゝあるものありしが村尾辻其他諸氏仲裁に入り二十五日夜村尾氏方に於て双方會見し管理料の値上げ其支拂方法等を協定し無事解決を告ぐるに至れり

殖林事業宣傳
林野臺帳閲覽を期として

【平壤】振威郡に於ては既報の如く二十五日より過般終了せる林野臺帳並に附屬圖面を一般に閲覽せしめ所有權に對する知識を普及せしむると共に之が利用に關しては各市日毎に或は繪畫ビラに或は大旗等を以て殖林の必要を皷吹宣傳し居れるが其効果極めて良好にして閲覽者も頃日農繁期に拘はらず日々增加し居れり

贅を極める
露の中產階級

【平壤】哈爾賓銀行專務岩永浩氏は二十七日平壤通過京城に向ひたるが車中にて語る 本行は此月の十五日から開設したばかりで成績など云々するまでに至らぬが夫でも五十餘萬圓の貸出しあり評判は極めて宜しいので大に期待してゐる、支、の組織は御承知の通り日、支、露三國の合辨で主として商品及び土地等の擔保貸付を行つてゐる支那人には或程度まで信用貸をやる支那人は

非常に健 實で間違ひが少いから安心が出來るが日本人中には支那人程に信を措けないものが多い露西亞人の中には世界的の堂々たる人格者や富豪があるのと比較對照すると日本人は大分見劣りがする今後はどし／＼人物を送り込んで

勢力の均衡 を保たねばならぬ現在露西亞は中心を失つてゐるので振はないが夫れでも中產階級以上の豪奢振りはとても日本の富豪など足許にも寄り付けない之から先は露蒙だ日本人も今迄の樣に出不性では困る觀察だけでも宜しいから大に行つて來て貰ひたいそして觀察の結果を一般に宣傳して

勢力の充實 を圖らねばならぬ一體今日までの結果から見れば日本人は事情の研究が足りない大正八年朝鮮に於ける大凶作の際の如き滿洲粟や黍などを朝鮮に移入したが僅少の需用に對し多數の商人が蟻の甘きに集まるが如く互に競爭を行つて遂に腐らし大損害を蒙つた實例もある之は一面日本商人が

滿洲の事情 を解しなかつた關係が大にある第一輸送能力に制限があるから早くから注文して置いても到著までに少からぬ日子を要するそこで後から／＼品物が送つて來る値段は安くなるといふので滿鐵などにも澤山損失を蒙らせたではないか何をするにも土地の事情に精通することが第一である云々

柳樹屯の無電竣成

【大連】來春四月より開通す 關東洲柳樹屯無線電信局は工事進捗し廿二日發信室も竣工し目下機械据付基礎工事中なるが是亦結氷前竣成すべく三月中には機械も到著据付を了し愈々來春四月より開通の運びに至るべし

米界活氣づく

【平澤】平澤に於ては客年十一月に於て約三百車の米穀搬出額を見たるも、本年は稻作の稔りが遲れたると一面天候險惡の影響を蒙り約三四週間遲れ昨今漸く米穀の出廻り稍旺盛となり、昨今三四十車前後の出廻りを見るに至り各地米商人も非常に入澤せるが最盛季の所謂米の山なす時季は十二月中旬過ぎなるべしと觀測さる

前田少將來群

【群山】前田憲兵司令官は各地巡視の途全州より自動車で隨員と共に二十六日午後三時來群官舍府尹北村警察署長の案內で府內各方面を巡察したが同夜は花月の官民有志の招待宴に臨み谷口旅館に一泊二十七日午前八時出發光州に向つた

南鐵變更問題に就て
咸安農民投

馬山府の重立てる有志五十餘名は南鮮鐵道速成同盟會を組織し總督府當局の優柔不斷を打破すべく議決したこの事が新紙に報ぜられてあるそれによると咸安線と松山

代議士に緣故 があるので當局は松山代議士を憚りて變更線に認可をせぬと誤信して居るらしいが總督府當局が何を苦しんでそれ程松山代議士を憚る理由がドコにあるか重立てると云ふ大馬山の有志者は揃ひも揃ひそれ程迄に沒常識とも思はれぬ何かこれには爲めにする氣でわざとらしくこんな馬鹿氣た事を言ふのであらう試に思へ會社が豫定線の認可を受くる迄には多大の經費を投じ相當の順序により各線比較

研究の結果 であるのは勿論で此の見ても見出した線に今更變更線もないものだそして第一期に馬山郡北間の起工をも社會に公表して株式募集を成し加ふるに官廳よりも之に對して土地買收に關し沿線土地所有者に對して夫々諭告の訓示を發せられあり今更變更云々と言はれた義理でもあるまいではないか假りに會社にして人道を重んじ豫定行動を取れば今は已に過半以上工事竣功を見る

に至りしものを悲し哉二三我利奴僕に妨げられ遂に現下の狀態に陷りたるは誠に痛恨に堪へぬ次第ではないか此理由に依り大馬山の重立てると稱する有志者は總督府當局を攻むると云ふ以前に先以て會社の無定見無人道を叱責し其の責任を明かにせしむるが當然ではあるまいか鎭東線は至便至利なるに拘らず松山氏の爲めに國家の經濟上云々と重々言葉を構へて總督府當局を惑はすが如き是れこそ所謂爲めにする者の言はる

奇怪千萬 と言ふ事になりはせまいか變更線が至便至利と言ふ事がそも大に疑はる、非なので距離を短縮せしめ經費も省くと言ふ事も經費は必ずしも距離に比例するものと斷ずる能はず特に技師の考へ次第で十萬や二十萬圓の事は如何にでも出來る即ち君と見れば君、土と見れば土として設計しうるが故に信ずれば信ぜられ疑へば疑はる、のである

御苦勞千萬 にも引例に箱根、大津、京都、京釜線等の距離短縮の實例を舉げられたが內地の縱貫朝鮮縱貫の如き幹線の道理と一日的が何れにありや位の理解は在つてほしい南朝鮮鐵道なるはそれと同一に論じ得るやでもある若し夫れ同一程度の利便を絕叫するならば今少し距離短縮の方法が他に見出し得らる、ではないか

監獄監督官會議（上）

今回法務局に於て開催の監獄監督官會議に對する橫田法務局長の指示事項は左の如し

一、一般事務の簡捷を圖るは最緊要なるを以て近く監獄事務分掌及處務に關する規程拔採數取扱規程等を改正して之を實施せむとす各監獄の實狀を見るに往々係主任の下に比較的多數の勤務者を配し主任自身の能率を發揮せざるものあり或は事務の繁閑を參酌せず一人をして二箇以上の係主任を兼攝せしむることなきを得ず執務の敏速を缺くものあり或は監獄職員會議に付議する事の整理及時間の節約に關する注意十分ならざる爲各係の處務を遲滯せしむるものありて何れも係主任の處務に關し會議を設けたる趣旨に副はざるを以て職員の配置及處務の進捗に關して一段の工夫を

二、職員の教養訓練は痛切に其の必要あるを認め近く看守監督規則、監獄官操典、監獄職員服裝規則及監獄職式を一定して實施せむとす各位は日常職員の品性及規律に關しては勿論各般の事務に付教養訓練に努め單に之を戒護看守長に一任することなく自ら之に當り或は時に必要の事項に關しては主任をして其の主管事項に關する訓話を爲さしむる等の方法を採り其の適當を缺くことなきを期せられむことを望む

三、文書簿冊殊に用度會計及作業に關する簿冊の整理概して完全ならざるを以て其の整理に努められたく又往々補助簿冊の設くることの多きに過ぎ却て事務の處理を複雜遲緩ならしむるものあり宜しく之を統一し其數を節減し將來簿冊を新設せむとするに際しては其の得失便否に付深く攻究する所あらむことを望む

四、經費の節約に付ては屢注意せし所なるに尚往々用度品及作業品の購入に付市價の高低、時期の適否に關する調査其他必要なる注意の周到を缺くものあり或は補充科目たる在監人費の使途適實を缺くものあり之等は監獄の經理及作業の成績に影響する所甚大なるを以て常に周密なる注意を以て按排處理せられむことを望む

五、作業の新設及施行の迹を觀るに往々其の成績佳良ならざるものあり殊に營業中作業擴張を以て施行する作業に於て最も多きものにして其の組織の不完全なるか若は生產費、市價及販路の調査不十分なるに基因せるものなるを以て將來之等の點に付遺漏なきを期せらるべく又請負作業の工錢及監獄製作品の代金の滯納に因り損害を被らしむるものあれば將來請負作業を契約するに際しては必ず工錢滯納の場合に保するに足るべき相當保證金を徵し常に毎月の工錢納入の實狀に注意し又製作品の賣却は可成現金收入を爲し徵收上遺算なき樣期せられむことを望む

六、受刑者の逃走は本年中已に數回に及べるは洵に遺憾とする所なり右は看守の配置定員の十分ならざる事情あるべしと雖戒護の勤務施設の不完全なるものあることに原因するものと認めらるるを以て職員に對する士氣の振作及戒具の整備使用方に付ては特に留意せられむことを望む

七、政治的犯罪囚の處遇に付ては努めて新政の趣旨の徹底を期し殊に其の待遇に付ては留意せざるべからず殊に彼等の中には特殊の誤信より刑罰を無視する者あらば之を反省せしむべく又苦役を以て行刑の目的を達せしむることを望む

繁榮會例會
瓦電で火花を散す
活氣に滿ちた最終の會

【釜山】釜山繁榮會十一月例會は定例日たる廿五日午後七時より商業會議所構內商工俱樂部に於て開會せられたるが本年最終の會合の事とて多數の出席者あり大池會長の開會の辭に次で頭川島時報社長は立ちて同社が七萬數千の

釜山港民に 代りて提唱しつゝある瓦電會社の因襲的無誠意を單刀直入に訴へて大釜山繁榮會の爲め該會社が二千キロワットの新式發電機械の運轉を開始せる今日一步も假借する所なしと論じ次で深江氏も市街の外觀より電車の改善並に瓦斯料金の値下を要望し大阪京城等の都市を比較して論じ場は瓦電會社に對する不平不滿の聲にみちたが久し振りに顏を出した小原逸氏はたちて朝鮮時報社の提唱せる七萬數千の釜山港民の瓦電會社に對する

不平不滿の 公憤に共鳴するものなりと前提し縷々として自己が調査せる精密なる實例をあげて會社の不當利得違法行爲の歷然たる證左を示し營業方針の缺陷を忌憚なく論じ胸中に鬱積せる不平をサラケ出して釜山港民の問題として會社當事者に折衝を試みんことを要望し同時に本會員にして瓦電社長たる香椎氏の臨席を乞ひたるも同氏は佐久間支配人の本席に列せざるを返す／＼遺憾なりと述べ終るや會員として列席せる大池會長迫間の兩氏は同社の重役として交々起ちて板挾みの

苦しき答辯 をなし結局調査委員七名を選定の事に決し大池會長より小宮、坂田、淺野、吉岡、田端、川島、香椎の七氏を指名し更に臨時官憲たる加藤局長の立會を求むる事を申合せ大池迫間の兩氏も之に加はり廿八日午後一時より同俱樂部に於て瓦電の香椎社長佐久間支配人と會見し懇談的に意見を交換し瓦電會社の誠意を正し且つ改善を要望する事に決し瓦電

改善問題で 議論沸くが如く十時半過ぎ散會した因に十二月例會は年末多忙の際なるを以て休會し一月例會を新年宴會として特に盛大に行ふことゝなつた

大田驛の擴張

【大田】大田停車場に於ける從來の貨物ホームの貨車發著は頗る狹隘の爲め後に線路を布設して所理し來りたるも貨物の運輸は日に激增を告げ到底其完全を期する能はざるを以て之れが擴張を行ふ事に決したるが今回新設せらるべきホームは停車場の北方新社宅と線路と挾みたる凹地を築切り迄八千坪餘の盛土をなし延長一哩餘の軌道を布設し二百七十坪のホームを設けたる上に二百四坪の上家を建築し貨物營業を區別する設計になるが之れに

學校生徒の總動員
左側通行の旗行列

【釜山】十二月一日を期し鮮全道一齊に左側通行に變更勵行に決したるに就ては釜山では官民合同協議中であるが廿五日下警察署長に相互に打合せ協議を決した處によると當日は府內各學校生徒の總動員を行ひ左側通行の旗行列を行ひ中等程度の學生は街路の要所に立たしめて「今日から左を通ること」になりました、皆さん一しよに守りませう」と印刷した數萬枚の宣傳ビラを配布し高女生徒には家庭訪問を爲さしめる筈で尙一方瓦電會社に交涉して左側通行宣傳の大ビラを貼布した花電車を運轉せしむる計畫で同時に活動寫眞館湯屋理髮店等には宣傳の木札を掲示し同時に早朝より自動車を驅つて大宣傳を行ひ効果を舉ぐ可く苦心中である

【春川】江原道に於ては十二月一日から左側通行の改正實施の爲めビラ數萬枚を管內各郡に配布し邑內は勿論洞里に至る迄貼付する計畫なり尙は當日は小學校普通學校各兒童に小旗を配り徹底的に周知させる計畫にて目下道保安課では着々考案中也と

【群山】郡山警察署と郡山府社主催で二十七日午後二時から左側通行宣傳旗行列を舉行した行列には郡山小學校と群山普通學校生徒六百餘名參加し最新式樂隊を先頭に宣傳ビラを撒布しつゝ府內要路を行進したんでゐるのは事實であらう

參加歡迎

題 『秋の水』及び『落葉』
條件 手札型以上 終始自己作品に限る
安東 素人寫眞競技會
期日 十一月三十日
注意 入賞作品は本紙上に掲載す

主催 京城日報社 安東支局

プッシゴ

【大連】加州農會專務理事千葉豐治氏が頻に鮮滿視察中の事は昨日來連の筈であるが◆氏は今回の太平洋會議に於ては日本の滿蒙及西伯利亞に對する發展することを認めらるゝならば其の地に加州の土地問題が解決する所謂土地問題が解決するものであると語る◆今夏京城で盛頭會議が召集されたる際に鴨綠江節がドドイツに於ける所謂自作の曲をうたつたのも評判であつた◆今回は言葉ウヤラ落をなしそうである◆悉く遠くより親しむ人種の、殊に米加の兄に角在米人の滿洲行はいはれる一大勢力の樣に吹聽された處で米大勢の所謂鮮人と滿洲の移住を望む米人の數の增加が來て居るので移住した彼等を呼ぶ様になつたのも安心して滿蒙の地に移住する我農業者の滿洲に於ける我植民問題上一大曙光を認むるものである

春川在鄕軍人講演會

【春川】春川在鄕軍人會支部に於ては金澤第十九師團參謀長の來春を機とし二十三日夜府廳會議室に於て在鄕軍人に對する希望に就て、谷內務部長は平和會議に就て鈴木警視は在鄕軍人と警察とに就て講演し十二時閉會盛況を呈せり

高女校長の更迭

【群山】群山高等女學校長行縣喚聖氏は今回京城へ轉任の事となり後任には高崎山形片倉兩氏の見送りを受け廿六日多數官民の見送りを受けて出發せしが後任には高崎片倉二氏任命され福岡縣より赴任せり

銀行會社

哈爾賓取引所總會 哈爾賓取引所は第一回株金拂込み終了につき來る十二月十一日午後二時哈爾賓日本居留民會公會堂に於て創立總會を開き創立事務報告、定款變更、理事長理事監事役選任同報酬決定外數件を附議する由なるが當日は委員長小泉策太郎氏は重役の爲出席せず門田新松氏が委員長代理として右總會に臨む筈(大連)

地方集會

▲小山紀之輔氏招待宴 本社小山總局長は書記官舍にて全州官民二十六日夜來郡山府尹大澤商議會頭其他有志の招待を受け商議會頭其他有志の要求で邦樂に臨み府內要所を視察して午後三時四十分發列車で大田に向へり(群山)

地方人事

▲高谷寬氏(新任釜山府立順治病院長)廿五日市內各官公衙を歷訪し新任の挨拶を述べたり(釜山)

▲福田治郎氏(平南道知事)二十七日上城中
▲木島檢事(鎭南浦法院)二十七日城へ(鎭南浦)
▲中村精七郎氏(中村組社長)二十八日平壤發京城へ(平壤)
▲岩永浩氏(哈爾賓銀行專務)二十七日平壤通過京城へ(平壤)
▲木野吉太郎氏(代議士辯護士)二十六日午後二時四十分發時朝鮮丸にて上京(大連)
▲前川直平氏(旅順守府總務部長海軍大佐)旅順より榮轉二十六日新任地に赴任(大連)

演藝案內

大正館 電話八七二 井町 ◎二十九日(?)よりギリアムソン『ドイルの帝都』『西部の赤十字』十大悲劇の一『琵琶歌』全六卷 名女形エニットベンチット沈主演「家庭の罪」全五卷 上松之助中村扇太郎合同續劇第二回忍術の漫遊 ◎毎月一日十五日は縁日祭

浪花座 電話三三八番 本町五丁目 ◎京山小圓師推週十一月二十六日より 浪花節名人會 東京派大阪派 出演者十三名 入場料五十錢・一圓

京龍館 電話三一番 當る廿六日より宮芝居 活動常設電車通 一、小男の曲藝 一、テコ君の新舞踏 一、大活劇 峠路 全五卷 ▲新野崎村 全六卷 ▲左り甚五郎 全六卷

喜樂館 有樂町 電話一〇九七 二十九日より一週間 ▲實寫 佛國南部の雨に蓬 ▲喜劇 ナップリンの拳鬪 全二卷 ◎祐天吉松 全五卷 ▲第二陸軍パール の內 全三卷 ▲涙のあこ 全六卷 ▲笑美會 開いたり笑つたり

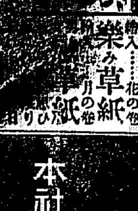
黃金館 電話一六三七 黃金町 ◎世界的大奮迅 第五篇 第六篇 ◎巴里の山猫 全六卷

中央館 京城本町一丁目 帝國キネマ 鮮滿封切場 當る十一月廿四日より提供 ◎仇を尋ねて 全五卷 ◎魔手にかかりて 全五卷 ◎壺坂靈驗記 全四卷

船來本羅紗 マント トンビ 純毛既製品 モヂリ 他店に比し三割安 見本無代呈進

◇マント ◇トンビ ◇モヂリ

京城府本町 藤波洋服店



天下一品 珍品 樂み草紙 九十ノ二卷 花の卷 月の卷

懷中美人 拾圓札 無代呈進 京城 廣業堂

足袋王 つちやたび 本社 久留米 支店 大阪 東京

金銀 地金商 德力本店 出張所 京城明治町一ノ五九 電話一五七三

貴金屬 時計 村木時計店 京城本町一ノ九一 電話一七三〇

自動車定期運轉 平壤、江東、成川間 平壤、順川、新倉間 販賣部 南自動車商會 株式會社

釜山商店案內 角野商店 洋鐵鋼鐵道船舶材料其他工業諸器械附屬品商 釜山辨天町 福榮商會 酒精 燒酎 西貢米 碎米 砂糖 麥粉 あづまや 洋酒・罐詰 糖粉・宮煙

語學を教へるには
八歳から十五歳迄の『秘密語』期が最も適當

京城師範教諭 福富文學士

兒童心理から(い)ふ子供の發表こいふものは其の感情の中の快、不快であるこか思想上からいふ肯定、否定其の他すべての意志の表示をいふものであつて實に其表示樣相こしては五つの方法がある。一、表情(俗にいふ顔面的のもの)二、全身表出(單に顔面に止まらず全體の手足を動かすもの)三、音聲で結局言葉である四、繪畫五、文字であるが其の一方語である兒童言葉について發達の道程を辿るこ先づ左の樣に分たれる。

(イ)反射期、生後或期間は全く無意識につまり反射的に音聲を發してゐる

(ロ)泣聲期、生後六ヶ月から八ヶ月頃までの事で、この時に至れば其の泣き方も稍意識的にて之によつて懇望を訴へ發表する

(ハ)片言期、兒童の想は多分あるが發表に自由を得ぬ爲である

(ニ)模倣期、生後九ヶ月後こされるが之は實に早い方で此の期は又學習期こもいふ

(ホ)高原期、生後二歳三歳の間にして此の時になれば模倣性もすぎ多少字の樣な傾向を示す

(ヘ)表出期、所謂幼稚園時代の子供の心理狀態である

(ト)秘密語期、八歳から十五歳までの期間であつて實に此時の兒童の心は語を覺ゆる事に當を得てゐる爲外國語を教へるに最も適當な時である

(チ)隱語期、破爪期こも云ふ所謂青年期であつてこの時は一種之れを隱する樣な傾向がある

以上の學說からして今日或る一部の識者間には語學の如きも中等教育に於て之を施すよりも小學期つまり秘密語期の時代に之を課する事が至當であるこいふ說が盛んに叫ばれてゐる(櫻井校 姉講座に於て)

冬と子供 (1)
內務省衛生局當局談

強い子と弱い子
如何にして鍛錬し又如何に保育するか(上)

子供が丈夫なるか否かは、冬になるこ一番よく分る。丈夫な子供は寒空にも元氣よく跳ね廻るが、弱い子供は寒さに萎て、部屋の內に蹲まる。親たる者は丈夫な子供をます〳〵丈夫になるやうに鍛へ、弱い子供を勦つて育てなければならぬ。然らば冬の間子供を鍛錬し又は保育するにはごうすればいゝか、それに就て內務省衛生局の當路者は次の如き必要なる注意を述べてゐる。(東京支局記者)

冷たい乾いた空氣の影響

空氣が大變乾燥し、氣溫が下り寒い北風などが吹きすさむ。此の冷たい空氣のために、脆弱い子供の膚は乾き切つてザラザラになり、『アカギレ』や『皸』が切れ、手足は冷ゑて氷のやうになる。呼吸器の粘膜は、冷たい空氣の刺戟でカタルを起し易い。丈夫な子供は元氣こ運動で自然に身體の中に熱が出來て、身體が暖かくなるが、弱い子供は此の機能が不充分なので、身體が冷ゑて火がなくては寒くて堪らない。之等は皆冬の空氣が乾き切つて冷ゑて居る爲めである。

日本室は風邪を引き易い

日本の家の構造は、一體風通しがよくて、夏には洋館よりも涼しいが、其の代り冬になるこ外の寒氣を充分に防ぐここがむづかしい。戸障子や天井板の隙間から寒い風が吹き込み、又障子紙を通して自由に室內の暖かさが逃げて行くから、室內が暖まりにくく、且つ隙間風のためにいつも室內に氣流があつて一定の溫度を保つ事が餘程困難である。だから抵抗力の弱い子供はすぐ風邪を引く。

暖室裝置は衛生上缺點が多い

理想的な暖室裝置は完全なストーブ、蒸氣、瓦斯、電氣等で部屋を暖めるのであるが、これは現在日本の經濟上の關係などからまだ一般に行はれさうもないここで、今のこころでは炭火を用ゐない譯にいかない。こころが炭火や瓦斯は燃ゑる時に毒瓦斯を出すから、もこ〳〵衛生上甚だ害がある。故に出來るだけ此の缺點を除くやうに力めなければならない。

冬は子供の身體の機能が旺盛

秋から冬にかけては、夏こ違つて一般に子供の身體の機能が非常に盛になつて、胃腸は消化力が強くなり、食慾も進み、消化の惡い物を食ても亦少し位食ひすぎても割合に胃腸を害さないものである。筋肉も引しまつて夏のやうに疲れ易くはなく、腦の働きも良くなり、勉強も充分に出來、記憶も良くなる。かういふ機能の盛になつて居る時機を逸せず、活動の增進即ち身體の鍛錬を心掛けねばならぬ。(未完)

少女小說 私の幸福 【下】
藤川淡水

私ごもは濱松の伯母樣のお家に五日滯在して六日目に東京に歸るここになりました。私ごもは本當に六つの君ちやんを私の妹こして東京に連れて行くここになつたのであります。

『愛ちやん嬉しいの?』こお母樣は私の顔をのぞきこむやうにして仰しやいました。

『え、嬉しいわお母樣。』私は直に答へました。俄に妹が一人出來たのですもの嬉しくなくてごうしませう。

『併しお母樣のお乳はすつかり君ちやんに飲まれてしまふよ愛ちやん。』こ伯母樣が笑ひながら被仰いました。

『い、わね君ちやん。』こ私は伯母樣には答へないで傍にゐた君ちやんのお頭を撫でゝやりました。君ちやんは顔を眞赤にしながら默つて笑つてゐました。其處へ從兄妹達がやつて來て、

『君ちやんは好いね、東京へハイカラになりに行くんだから。』こ言つてからかひました。

『いやよ、いやよ』こ君ちやんは言ひながら、私の顔を見てにつこり笑ひました。私は可愛らしくつて可愛らしくつてたまらなくなりました。

『お母樣に大きなリボンを買つていたゞいて下げて上げるわね好い子だから。』こ私はかう言つて君ちやんを抱つこしてやりました。

『赤いのが好いでせう。』

『赤いリボンね。』

『ね。』君ちやんはうなづいて、『お靴も頂戴ね。』

『え、上げますこも。』私は君ちやんに頰ずりしてやりながら、

『それに赤い帽子こ赤い洋服。』こ言ひますこ、

『赤づくしかね。まあ、好いこ、ね。』こ伯母樣は自分が貰へるやうに喜んで仰しやいました。

その晩は十時頃まで起きてゐて皆でいろんなお話をしました、いつも八時頃には寢てしまふ君ちやんもその晩は十時頃まで起きてゐて皆こ一緒に笑つたりお話をしたりしました。

その翌日私ごも三人は皆に送られて停車場へまゐりました。私は片時も君ちやんを離さないやうに、君ちやんも亦私の傍から離れないやうにしてゐました。私は幸福になつたこ思はずにはゐられませんでした。

『さようなら!』

『お大切に。』

この挨拶を取交して、私ごもは濱松の停車場を出立ちました。君ちやんは涙もこぼさずにこ〳〵してをりました。

『君ちやんお家へ歸りたくない?』

靜岡驛に著いた時私はそつこ君ちやんに尋ねて見ました。君ちやんは默つて首を振りました。

『……………』

君ちやんは實際歸りたいこ思つてゐる樣子ではなかつたので、すつかり私も安心しました。

汽車が東京驛に著くこ、お父樣がお迎へに來てゐて下さいました。

『君ちやん、來たか。』こお父樣は初めて見た君ちやんを、本當の娘のやうに抱き上げてやさしく仰しやいました。

『ね。』こ君ちやんはにつこり笑つて私の顔を見ました。私もにつこり笑ひ返してやりました。本當に私には大きな幸福がまゐりました。(をはり)

兒童文藝

倉田君
京城南大門小學校尋六 六笠 六郎

倉田君の身長は六年生こしては高くも低くもない。勉強はよく出來て怒つた時は顔をまつ赤にして目を大きく開いて相手をにらんでゐる。席は僕のこなりでごこから見ても、頭が丈夫さうで、いつでもいたづらをして先生から見つけられてはおこられる。頭の形は楕圓形で年は十二歳である。頭に一本の白髮がある。よく小川君こあそんでゐる。家も近所だこ見ゑて一しよに學校に行ききをする。それからよく本や雜記帳の自分の名前の横には必ず『內閣總理大臣』等こかいてある。今日も晝食の時に僕が『僕のはしが一番上等だ』こ言ふこ倉田君はすぐに口を出して『そんなものをもつてゐたてゑらくないんだよ』こいつた。倉田君はいつでも『ゑらくないんだよ』こいふのがくせだ。そして學校へ來る時は著物こじゆばんをきて『インク』のためによごれたはかまをはいて又古ぼけた帽子をかぶつてくる所は中々面白い。

▲評 何こいふ鋭い觀察であらう、倉田君も之を讀んで微笑を禁じ得ないだらう(記者)

雪
大田小學校尋三 猪口 年子

ちらちら〳〵こ雪が降る
雪よく〳〵もつこふれ
野にも山にもまつ白に
かれきに花がさいたよう
つゞいてふく〳〵つてくれ
私は雪が大すきよ

▲評 短かい歌の中に雪に對するあなたの心持がよくあらはれてゐます(記者)

チヨロ
京城日出小學校尋二 山根 文雄

私が、學校からかへつて、そこへでますこ、ちよろは私にこびついてきたので、びつくりしました。ちよろはくんくんなきますので私がさすつてやりますこよろこびました。『オテ』こいひますこちよろはてをだしました。私はちよろが一ばんすきです。

▲評 記者もそんな可愛い犬がすきです

羊肉を盛んに食へ
それは國民の義務である
―洗浦牧羊支場―

現今は凡ての階級を通じて困難より向上へ務め文化へこ移らねばならん改造の世界であり創造の時代であります私共の日常生活も益改善せられ向上しつゝありますが緬羊の生產物が何れ程私共の文化生活に大切であるかを考へて戴きたいこ思ひます

緬羊の毛から精巧美麗な毛斯綸、ふらんねる、せるぢ、羅紗絨氈等が織られて洋服、毛布、肩掛しやつ、づぼん下等は何れも各家庭の大切な日用品であります又一朝國の間の平和が破れた時は何うかこ申ますこ肝腎な兵士の軍服類は何うしても羊毛で造らねばならんのでありますが我國には緬羊の數が未だ少く約一萬五千頭で是から生產する羊毛は約五萬圓に足らんのであります

昨年外國から輸入した羊毛及加工品は一億六千萬圓で輸出が九百萬圓差引輸入超過が一億五千萬圓であります、即ち平時消費額の三千分の一しか我國に生產しないここになりますそこで國交斷絶して需要の衣服した際には國家が何れ程の苦痛を嘗めるかは想像も出來ない程で何うしても緬羊を澤山飼つて羊毛の自給自足を圖らねばならんのであります。乃ち緬羊の飼育を心掛けるここは國民の義務であるこ云ふここになります緬羊が殖へるこ益滋味に富んだ羊肉が私共の食膳に上るここになり從つて益緬羊が多く飼はれるここになり結局羊肉を盛に食るここは國民の義務であるこ云ふここになります

一體羊肉は牛肉よりも纖維細く組織粗く消化が易く甚だ滋味に富み世界何れの國こして之を賞玩せざるはありません、只我國では古來之を食する習慣がありませんでしたが之は單に緬羊が飼はれてなかつた爲に此の美味で滋養分の多い羊肉を知らなかつたこ云ふに過ぎません。今日では最早此國家有用の家畜は飼はれ始めました朝鮮でも將來は殖へる一方ですから大いに羊肉を食てお互に活動力を養ひ國家に奉公さる、ここを切にお勸めしたいのであります。

燁子の荷物は柳原家へ
伊藤家の戸籍から抹消さる

【福岡發電】白蓮問題は伊藤家の處理つき燁子の荷物は二十五日午後大型の柳行李數個に收められて柳原家に送附されたるが問題になつて居る燁子の戸籍は離緣屆が出で『大正十年十月二十六日抹消』こ朱線が十文字に引かれた之こ同時に屆出により『加藤テイ』の一人が加へられた之は問題の緒子である事は云ふまでもない斯くして事件は解決した尚福岡の別邸にあつた燁子の書籍類は二十五日午後六時之も柳原家に發送された

火災季節
火を出したら直ぐ電話

地獄、雷、火事、親爺恐い物恐ろしい物に數へられる火災が此頃の氣溫低下こ共に火氣の取扱ひが增し從つて火を失する機會が多くなり所謂火事季節に這入つた十一月中府內の火災は南大門市場の大火を始め十二回損害又莫大に及び此の十一月に入つては幸ひに大火こ云ふ程のものはないが回數は已に十六に達し頗る頻繁である先達の明治町魚市場の火鉢火事でも直接の損害こしてはそれ程の大僅少であるがガソリンポンプが二臺も出動したので一臺の人の目に付かぬ費用が百四五十圓も懸かつて居る其上消防隊でも出動するこ多額な整備費の支出を要し府民一般の負擔こなる次第である一般に注意を怠つてはならぬ事だが過つて火を失した場合は外聞が惡いなご、愚圖々々設備もなしに內輪のもみ消しも捨ては置けないが逸早く電話を懸けて貰ひたい只火事だこ交換手に言へば直に最寄の警察なり消防署に接續する事になつて居るから二三分間の內に消防隊が駈けつけて大事にせずに濟むのである是から先は水道も凍結するから益各自の注意が肝要だこ當局者は語つて居る。

公會堂も搖らぐ盛況

豫て計畫中であつた總督府傭人家族慰安大會は廿六日午後七時より公會堂に於て催されたが、冬枯時に於ける催し物こしての好評高く會場一ぱいに詰つた傭人家族達は特に興味深き素人演藝に深い滿足を感じて散會した此素人演藝は平素練習に練習を積んだものでその番組は左の如くであつた

▲三番叟▲浪花節▲富士の裾野▲深川踊中睦▲手品▲喜劇(至誠な巡査呑氣な泥棒)▲琵琶(金剛の光)▲チャップリン▲落語▲皿廻し▲浪花節芝居ー二輪加(かなの別れ)▲安來節▲すくひ▲活赤垣源藏▲太功記十段目▲安宅の關

米澤の大雪
交通遮斷となる

【米澤發電】米澤市地方は廿五日夜より吹雪になり近在この交通遮斷され困窮を極む汽車は各一時間以上延着しつゝあり

京城寫眞同好會成る

近來寫眞趣味の一般普遍化は驚くべき程度で進行の京城コダック會の如き毎會合毎に會員增加しつゝ、我が京城寫眞界の現狀は京阪地にも劣らぬ盛況であるが今回同好趣味者は京城寫眞研究會なるものを組織し寫眞趣味の普及向上に一新機軸を顯ふる爲め斯界新進者を中心こし大に斯界に飛躍する筈であるが伊藤秋畝武井大羊兩氏之が衝に當るべく入會希望者は明治町二丁目島田利吉商店へ申込まれたしこ

簡便住宅上棟式

住宅救濟會の經營に係る第一回簡便住宅は過般來西大門外橋北洞四番地に建築中であるが其の後工事着々進捗し二十九日午後三時から上棟式を擧行する事になつた

冬向の綿ネル
柄次第で上衣にも惡くない

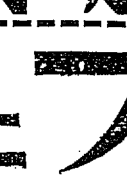
綿ネルこいへば何だか品のよくない樣に聞ゑてあまり上の方へは御用ひにならぬ樣ですが外國の方々は仲々色の調和が上手なので隨分子供の上衣や婦人のスカートなごこれを用ひてゐても日本人の目にはもつこ上等の布に見ゑる場合が多いのです洋服の下著なごも家庭で作ゑる場合一番縫ひやすいのは綿ネルで耐久も防寒も十分です柄の面白いものより子供の洋服に極簡單な縫方でやつて御覽になるこよいでせう大人の方にも御婦人は是非こもコンビネーションの作り方を習つて綿ネルのそれで冬をこさしるやうにしたいものです

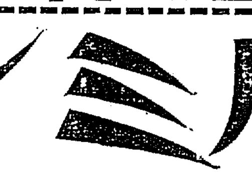
今日の惣菜
鮭の三平汁

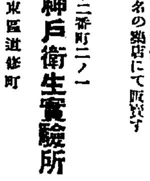
鮭をザッこ鹽拔きし皮の儘細かく切り頭骨の刻んだるものを加へ馬鈴薯人蔘大根等を適宜に切り置き別に鍋に水を入れ昆布ダシを取り右の魚菜を投じ文火にて二時間煮込汁こ共に椀へ盛る此時鹽味不足なれば少量の鹽を加へる

窮すれば仕方なし 元價の半値
ラクダ襟巻 たつた一圓均一
右急告!!急告
東京市本郷區龍岡町三十四番地 毛織物卸問屋 香鳥商店

京染
市內は電話 地方は手紙
京城本町三丁目電話三〇六八
おらぎ屋京染店

(珍書入) 金より大事な ひみつ全書

サツ形美人密書を ... 東京田端一九七五 天下堂

正月のお仕度 紋付こ袴地

京城本町 [illegible]

珍 粋だと若き男女の肉 すつぱだか 大秘密

繪草紙 東京市神田三ノ一 春花堂

整腸消化劑 ビオフェルミン
優秀なる腸內制腐・整腸・消化・の効果を奏する本劑は總ての腸疾患に對し治療及豫防劑として乳酸菌劑中第一の聲價を有す
粉末及錠劑あり……全國知名の藥店にて販賣す
製造元 神戸市二番町二ノ一 神戸衛生實驗所
發賣元 大阪市東區道修町 武田長兵衛商店

三倉商會特製ゴム底長靴

黑チヤリ半長靴 金四圓八拾錢 尺二寸
黑チヤリ本長靴 金五圓五拾錢 尺四寸
特製黑チヤリ本長靴 金八圓五拾錢 尺五寸
黑ボックス本長靴 金拾圓也 尺五寸
黑ボックス總皮裏本長靴 金拾四圓也 尺六寸
備キットボックス總皮裏 金拾八圓也 尺六寸
今や本品の聲價は非最新流行たるこ体裁の優美は勿論歩きよき事水の浸入せざる事耐久力は皮底以上填に實用的なるが故卓越せるこ賞讚を受け居り候御注文の際は足袋文數稱類御一報次第引換小包にて御送附可致御氣に召さぬ際は御返金交換自由に可致候間是非御用命希上候
東京本郷肴町 三倉商會 電話小石川四五二九番 振替東京二〇五三九番

男女若返り補血長命の 靈藥 主治効能 何首烏精(カシュウエキス)
神經衰弱、ヒステリー、補力減退、老衰、不眠症、頭痛、貧血、慢性腹膜炎、慢性胃腸病、呼吸器の弱き人、遲緋、動悸、月經不順、子ナキ人、其他…
製劑本舖 京城旭町一丁目 富木兄弟商會
發賣元 京城南大門通 新井藥房
代理店

靴
特價品 キット皮 編上靴 金十六圓 深ゴム靴 金十六圓 短靴 金十四圓
ボックス皮 短靴 金十一圓
獨逸皮 ボックス皮 編上靴 金十六圓 深ゴム靴 金十六圓 短靴 金十四圓
送料荷造費實費 寸法取圖解贈呈
京城府大平通 京城日報代理部 振替京城三〇〇番

△溫き御家庭と音樂▽
新荷着 山葉ピアノ オルガン 鈴木ヴァイオリン マンドリン 獨逸製スケート 純毛オーバセーター △一度御照會下さい

○其他舶來樂器、和洋樂器 音樂書、運動具
日蓄京城出張所 釘本樂器部
京城本町二 電話一一八三番 振替六八四番

非を悔める學生

セブランス醫專は校長の態度强硬で復校罷り叶はず 京城農業だけ圓滿解決

[セブランス]醫學專門學校では主謀者ご目された三年級生徒十二名を無期停學の處分をなした一方處分を受けた生徒等は父兄の訓戒同僚の勸告で不利益なる立場を
四年の學期始め迄に留保するこゝし頑强なる態度を示したので各方面から手を廻して交渉を重ねたこが徒勞に終り結局斷念し地方の者は既に歸省し在京者は明春東[illegible]つて三十本山聯合事務所委員長[illegible]なつて生徒側は無條件[illegible]目下何等動搖を見ず、公立京城農業學校同盟休校生八十餘名は父兄の[illegible]で悔悟し[illegible]

安奉線秋木驛にて 貨車十輛斷崖より墜落す

聯結器の弛緩を修理せんとして 一名殉職し三名は瀕死の重傷を負ふ

【安東縣特電】安奉線秋木驛に於て貨物列車顚覆し貨車十五輛粉碎し一名即死三名重傷を負ひたることは取敢ず報道し置きたるが更に負傷者三名及橋頭驛列車區助役藥穰の語る處を聞くに同貨物列車は二十六日午前七時橋頭を發車したる石炭滿載の貨物一九二列車なるが後部緩急車合せて二十輛聯結し居り午後八時秋木驛を發し同九時五十六分鷄冠山驛に達すべく進行したるが同所は滿鐵線唯一の難所にて海拔約一千尺あり然も八十分の一の急勾配にて安東起點十四哩六十鎖の邊は斷崖七八十尺あり頗る難所こて知れつゝありたる五十四哩の地點に差しかゝりたる際第五輛目の貨車の聯結器（カプラ）折損したるを以て各乘務員は萬一の危險を慮りブレーキを掛け停車せしめ置き機關車及五輛の貨車を目下鷄冠山驛に向ひ之を解放の後殘されたる十五輛のうち聯結器の折損せる一輛を鷄冠山驛に向はしむべし鷄冠山機關區檢査手川上倉之助を同乘せしめ交代し用具其の他の材料を持つて假聯結をなさんこ闘りたるも前記の如く八十分の一の急勾配なるを以て一度聯結せる貨車に觸るゝ時は後退するは火を睹るより明かなる故機關車には支那人火夫一名を殘し機關手西村大藏火夫秋森秋三車掌安田覺檢査手川上倉之助の四名は各自車の制動機を締め萬全の策を執んこしたるに十五輛の貨物列車急に後退を始め加速度約六十哩の速力を以て秋木驛に背進し其間約六哩餘を六分間位にて進み秋木驛スヰッチ驛に突入せるを以て何條耐るべき直に萬雷の一時に落ちたるが如き大音響こ共に二三輛の貨車まづ微塵に碎け前餘の十輛は後より惰力に依りて無慘崖より墜落し粉碎せり最後の二輛は稍無事なるを得たり此の一大慘事に火夫秋森秋三（二三）は貨車に捲かれて無慘なる壓死を遂げ西村機關手安田車掌川上檢査手の三名は列車より跳ね飛ばされ一時人事不省となりたるを以て各員之を救助し鷄冠山驛に急報し醫師を迎へ應急處置を受けしめ午前五時廿分テントウ驛著列車にてテントウ滿鐵醫院に收容せり前記の四名は危機の身に迫るを打ち忘れ列車こ其身命を共にするの覺悟にて勇敢に行動し一名は職に殉し三名は幸ひにして九死に一生を拾ひたるものなり即死したる火夫の原籍不詳なるも本年徴兵檢査にて航空大隊一番に當選し居りたりこ機關手は原籍兵庫縣美加多郡熊月村當時京都機關區機關手西村大藏（[illegible]）は額面腦部腰部の打撲傷島根縣板野郡大山村當時京都列車區車掌安田覺（[illegible]）は腦部右腹部の打撲傷埼玉縣北安達郡三崎村當時鷄冠山機關區檢査手川上倉之助（[illegible]）は左胛骨に打撲傷を負へるが近來の大慘事なりき

驅逐艦諏訪の 不正事件

監督官及會社の狼狽

【東京電報】横須賀憲兵隊にて調査中の浦賀船渠會社にて建造中の驅逐艦諏訪の不正工事々件は遂に軍法會議東京憲兵隊本部の活動こなり干係技師技手外多數並に職工等留々取調べを受けつゝあり益々擴大の模樣ありコツ艦の龍骨工事中二尺の割目生じたるを誤魔化し居たるもの發見されしに依る監督官及會社の狼狽甚だし

津下等控訴

【神戸電報】寶塚郵便局印紙横領事件にて既に判決ありたる津下精一以下の各被告は第一審の判決を不服こして何れも控訴した

マラリヤ熱豫防法を發見

【東京發電】マラリヤ熱の豫防研究に苦心せる九大教授小野寺博士は嚮に朝鮮麗湖等に渡り研究の結果此程マラリヤ熱に對する完全なる豫防法を發見せり內容は秘密に附せらるゝも來春早々發表するに決せり

重態を傳へらるゝ 夫の看護の爲めに

華盛頓へ行く幣原大使夫人マサ子さん

【東京發電】外電は頻りに幣原大使の重態を傳ふるを以て東京に居殘れる夫人マサ子長男道太郎氏は同伴して二十八日横濱解纜のサイベリヤ丸にて看護の爲華盛頓に赴く事こなれり

怪英人グレー日本社會主義者幹部こ會見す

大杉榮氏警視廳で取調らる

【東京電報】怪英人デーグレー（[illegible]）が日本の社會主義者幹部こ會見せる事件に關し二十七日二名の同主義者檢擧され其の結果今晚大杉榮氏も警視廳に留置取調べ中にて事件擴大の模樣なり

攝政宮には 霞關へ御移轉

還行啓の御不便から

【東京支局特電】皇太子殿下に攝政に御就任あり日々高輪御所から可成りの距離ある宮城にお通ひになつてゐられる然し今後內外百般の御政務多端に亘らせらるゝは申す迄もなく殊に高輪よりの長い沿道には此還行啓の都度殿下の御離退なされても警官の配置を更めなければならぬし萬事の御不便が伴ふて御學問の時間も御都合よからずこ宮內當局も考へてゐる
自然攝政宮は宮城に近い霞ヶ關離宮に御移住相成るべく同所から宮城に御通ひの上政務を執り給ふ事に內定した現在の霞ヶ關離宮は時折外賓の旅館に充てる程度の設備に留まり攝政宮殿下の御常住こしては總てに於て狹く其他御差控へもあるであらうこ取急ぎ增築の要があるので目下內匠寮で設計中であるが逐日風寒くもなれば成可く年內に竣工の豫定になつてゐる

時期は未だ決定しない

關屋宮內次官談

【東京支局特電】攝政宮殿下が霞ヶ關離宮に御移りになるこごは事實です然し時期は未だ決定しません離宮の方も種々御準備があるので內匠寮でも成可く早く着手する都合になつてゐます高輪御所の方は淳宮殿下の陸軍士官學校御卒業後の御殿に充てられるこごになる筈であります

三笠の損傷は

船底に六十呎の大穴

【横須賀電報】座礁損傷せる軍艦三笠は二十六日夜横須賀に入港した艦底に長さ六十呎幅三

英女王マリー內親王婚約

二十二日英國皇室令で告示

【東京發電】英國の女王マリー內親王殿下のラッセルス子爵との御婚約は十一月二十二日附皇室令告示により發表されたり同子爵はヘーアウッド伯の嗣子にしてチエスターフィールドハウスに居住し居れり右公表に接し同內親王殿下が外國貴族こ御婚約ある事をひそかに希望せる英國上下は一般に喜びの情を表せり

當選も落選も 剩す所一日

喜劇か悲劇の 岐れ道明三十日

廿八日の京城商議戰は昨日こ大差なく互ひに豫得票を固持して形勢の推移に備へて居る中にも[illegible]、增田兩候補は依然こして危險圈內を出入して居るこ噂される苦鬪を續けて居る增田候補の如きは早朝より自ら陣頭に進んで猪突的活動を開始し前後二回の訪問にも折惡しく不在で氏の意氣込に接する事が出來なかつたが今後の戰鬪振りに依つては當選至難ではなからう門外より立候補せる松本、戸島兩氏の運動振りは恐らく今期の兩代表的こも云ふ可く松本氏の推薦實際ビラには『道路は左にして下さい選擧は松本豐作君にして下さい』こ選擧期日が左側通行第一日こ同日こなつたので一寸人目を惹く或人は松本氏が當選したら『左側通行議員』だこ皮肉つた其の出馬が遲かつたにも係はらず運動員の合理的作戰効を奏し確實に得票ありこ聞くこれに代つて戸島氏の運動は從來の居住地門內を根據こして各貨業組線故知己が獻身的活動により最も優勢であり加ふるに氏は理想選擧を標榜し廿九日午後七時より公會堂に於て氏の爲に應援演說會を開き京城商工界の覺醒を促す由で田中半四郎、板橋菊松、大同丈夫氏等外數名の應援演說を公開し席上自己の意見を發表するこ云ふ他の機先を制して立候補を宣言せる藤田米三郎氏の如きは婦人有權者四十餘名中殆ご氏が獨專したこ傳へられて居つて選擧心得第四條六項に依つて一々委任狀を纏めたが夫人の活動に與る所が多いこ云ふ廿七日こ大差なし廿九日にならば幾分移動す可き可能性ある部分も見當が附き一般の想定も許される豫定である

篠崎氏の再起說の眞疑

一級某年少候補が二級に乘替んこして內々活動中この話もあるが現在の形勢では定員に定數の立候補者なれば發した問題こして見る可くもないが本日ある情報によるこ一度斷念せりこ傳へられた篠崎候補が尚暗々裡に活動し旭町古森氏に依頼せりこ聞きしが同町は頗る團結力あり加ふるに古森氏は目下旅行中にて到底再起は覺束なく從つて某年少候補の二級乘替も篠崎氏の再起說も單に風評に止まり實現の運びに到らざるかに觀測さる

逐鹿エピソート

商議選擧婦人有權者の委任狀に就て某當局は語る『此の婦人有權者の委任狀が又頗る常にならぬもので候補者の運動振に依つては二重にも三重にも發行せらるゝ事があるので心得書には一代人が數名の代人を兼ぬる事は出來ないが一有權者が數人に委任して行使した所で差支ないのでこれは定款の不備で當方では斯樣な場合は其一番先に正式の委任狀を以て受附けた者を有効こする而し其代人が代人こしての資格如何に關してこれが爲めには非常に骨の折れる事で何ごか早晩規定の完備を期せなければならぬ』

東京包圍戰を觀る【下】

多摩川畔にて 東京支局 一記者

投下さるゝ爆彈は青色の火光を曳いて落下し或は空中に炸裂して數百千の火花を散らし

飛行機を射 擊する東軍の高射砲又火箭の如く間斷なく空中に飛て煙花の如く壯觀を極める內に代々木の東軍飛行機も亦飛翔し東京上空より敵機を攫擬し敵味方の飛行機十數機入亂れて空中に交戰し機上よりも投下する照明彈、燒夷彈焰々こ兩陣地を照し今や戰機熟せりこ見たる東軍は敵の備へ最も薄き二子渡附近より漸次攻勢に轉じ其の砲兵は下の原高地より砲火を浴せ西軍又之れに應じて砲火を開き暫て兩軍全線に亘つて

一大激戰 開始された此時朝暾は紅葉美しく染み出たる下ヶ原高地に立たせ給ふ東宮旗を照し全軍の士氣いやが上にも振ふ。東軍は此の一戰に不利ならば直に東京府を敵手に委するの瀨戸際こて必死の覺悟を極め陣地の後方は百數十臺の自動車隊及自轉車隊を以て縱横に聯絡を取り數輛の無限軌道車重砲を各要地に移して敵を猛射し野砲機關砲追擊砲等の數を盡して發射し西軍又凡ゆる之等の新鋭の火器を以て應戰して武藏野の平野は全く言葉の如くに震撼した各機關銃隊は又躍進して敵を猛射し午前六時頃形勢東軍に有利こなり各步兵隊は陣地より躍進し一擧敵軍を殲滅せんこする時西軍は優勢なる豫備隊を此の方面に加へ且つ二十餘の飛行機をして盛に

東軍の陣地 に爆彈を投下し東軍飛行機又十數臺敵機を攻擊し空中にて各機互に機關銃を射擊し一大空中戰を演出し必死の東軍飛行機は低空飛行を行ひ西軍陣地に爆彈を投下したるも西軍一步も兵力を增加し東軍動もすれば西軍の爲に空中地上共に壓迫を蒙らんこする時

東宮殿下御野立の高地の後方より第一師團の騎兵旅團は一齊に拔刀し敵の機關銃の猛射をものこもせず參加に多摩川假橋より西軍陣地に突擊し其豫備隊を蹂躙し夫れこ同時に東軍の步兵は砲兵の猛烈なる掩護射擊によつて再び勇敢に躍進して突擊に移り又左翼方面に在りても各隊勇戰し士官學校應援隊の小

寒冷なる朝 の多摩川淳宮殿下には腰邊まで浸して流れを御徒涉遊ばされ敵陣を突擊し給ひたる程にて兩軍必死の激戰は大演習史上空前のレコードを作り午前八時卅分全線戰鬪中止の命令が下つた。

唐崎の松 二代

一千二百年の祭典執行

【大津發電】一千二百年の樹齡を保てる唐崎の松枯れたるより此松の齡を第二代目の松に移すべき祭典二十七日午前十一時大津に於て盛大に擧行された新しき唐崎松は樹齡三百五十年周圍十一尺あり

下關の鮮人は仲仕多し

【下關】最近下關警察の調査した鮮人は六百八十三人であつて一時の財界好況時代に比べるこ約三分の一に減少して居るさうである而して其の在住地域は矢張り市內が一番で五百二十六人彥島が百十八人安岡村が三十七人川中村が二人こ云ふ順序である此の職業別は何んこ云つても仲仕が一番多く二百十八人之れに亞いで日稼ぎ二百十六人學生が八人藝妓酌婦が六人船員が五人外に貸座敷料理屋機關長自動車の運轉手風呂焚が各一人宛であるこのこごである

一割以下ナンテ 復再び不平の火の手が擧るまでさ

秘密の鍵は竹內局長の手に 電燈料値下問題

京城商工組合聯合會委員及京城府協議會委員が府民非常の要望を代表して熱心に努力せる京城電燈料値下要求問題も愈々監督官廳たる遞信局に於て廿八日午前會社側の申請こ照合して審査決定し最後の決定認可を受くべく書類は局長の意見を附して總督府の方へ提出したる由なるが遞信局に於て果して幾割の値下を決定せるや秘密の鍵は深く竹內局長の手中に收められ未だ決定事項を外部へ發表するは官紀を紊亂するこばかりで堅く口を噤んで語らず今は總督府からの發表を待つの外知るに由なしされご一刻も早く知りたきは府民の望みなれば大體の見當を詮

季節に先驅した 秋風加留多大會

朗々たる吟聲に 電光石火の纖手動く

此のシーズンの先驅こして二十七日午前十時永樂町[illegible]信託會社の樓上に開催された本社後援秋風會披露歌留多大會は定刻前既に五十餘名の參會者は參集し陸續こ來場する會衆にさしもに廣き樓上は身動きもならぬ大盛況であつた午前十一時斯界の元老上田文次郎氏の「天津風」の朗々たる吟聲に第一回戰の火蓋は切られるや仁川、永登浦、京城の猛者五十餘名は一齊に振ひ立ち攻防に努むるやその電光石火の妙技に觀衆も片唾を呑むばかりであつた。

秋風會優勝す

第一回戰

勝	負
松永(連)	小野(秋風)
河瀨(秋風)	白石(美矢飛)
高野(連)	高梨(秋風)
仁田(鶴)	都築(秋風)
小笠原(秋風)	池田(連)
入交(同)	松下(鶴)
柳[illegible](同)	富田(連)
河瀨(連)	須原(秋風)
佐野(秋風)	大木(連)
金井(秋風)	池田(無所屬)
三輪(秋風)	中村(連)
高田(連)	中村(秋風)
岡田(秋風)	久木田(美矢飛)
山木(連)	三浦(秋風)
小野(秋風)	岩垣(美矢飛)
石井(連)	後藤(無所屬)
伊丹(秋風)	長尾(美矢飛)
南田(連)	林(無所屬)
松岡(秋風)	河瀨(同)
古市(秋風)	松永(同)
村田(美矢飛)	大辻(同)
有竹(連)	內田(秋風)
日下部(美矢飛)	黑木(秋風)
金久保(秋風)	大槻(滿鐵)
山本(無所屬)	內山(秋風)

此回に[illegible]高田は秋風の[illegible]に大內追戰をなし中村こ火花を散らして[illegible]逐に若武者中村、[illegible]

[illegible]流石であつた、次いで一敗者の決戰[illegible]行ひ二勝者は一勝者に[illegible]かく競技は緊張し吟者の聲[illegible]渡つた

一敗者一回戰

勝	負
大木	後藤
久木田	河瀨
中村	富田
大辻	黑木
長尾	內田
中村	三浦
白石	小野
大槻	佐藤
池田	高梨
松永	池田
岩垣	都築
林	內田

一敗者決勝

勝	負
中村(秋風)	長尾(美矢飛)
大槻(滿鐵)	大辻(連)
林(無)	松永(同)
池田(連)	白石(美矢飛)
久木田(美矢飛)	大木(連)
岩垣(美矢飛)	中村(同)
伊藤(不戰一勝)	

斯くして一勝者は秋風十四名連十名美矢飛四名滿鐵一名鶴一名無所屬二名の總計三十二名なるが愈々入賞候補戰は開始された、一敗者決勝にて意外に暇どりしため薄暮は迫り探光不充分なために戰士は苦しむ事一方でなかつたが頭上の百燭光は程なく灯さるゝ競技は一層白熱化し殺氣は場に漲り指端の存在する□札も戰士の手中を銀色に馳驅する此の競技にて入賞者は決せらるので各戰士の意氣込も素晴らしいものであつた

入賞戰(一勝者)

勝	負
松岡(秋風)	岩垣(美矢飛)
三輪(同)	大槻(滿鐵)
金井(同)	日下部(美矢飛)
林(無)	石井(連)
前田(連)	植田(鶴)
小笠原(秋風)	山木(無)
河瀨(同)	有竹(連)
岡田(同)	松永(連)
高野(同)	古市(秋風)
山木(連)	柳(秋風)
中村(秋風)	久木田(美矢飛)
佐野(同)	河瀨(無)
高田(連)	小野(秋風)
入交(秋風)	伊藤(連)
金久保(同)	池田(同)
伊丹(同)	村田(美矢飛)

斯くて[illegible]戰は大混戰の中に決せられたが秋風の主將村田は[illegible]秋風の新進伊丹に接戰二十餘名[illegible]伊丹をして[illegible]名[illegible]たのであつた

入賞一回戰(二勝者)

勝	負
三輪(秋風)	小笠原(秋風)
岡田(同)	金井(鶴)
河瀨(同)	高田(連)
高野(連)	松岡(秋風)
中村(秋風)	山木(連)
入交(同)	伊丹(秋風)
前田(連)	佐野(秋風)
金久保(秋風)	林(無)

入賞二回戰(三勝者)

勝	負
河瀨(秋風)	高野(連)
中村(秋風)	三輪(秋風)

決勝戰 河瀨 勝 中村 負

[illegible]入賞三回戰(四勝者)[illegible]遂に止めを刺された

當日の戰跡

當日の優勝は 河瀨(秋風)君

[illegible]の高野は秋風の河瀨こ孤軍良く善戰奮鬪したが八枚殘しで遂に破られ河瀨、中村は二回の決勝戰にて[illegible]を演じたが競技は大接戰であつた

一等秋風會河瀨亮雄君二等同中村義夫君三等同三輪太郎君四等連合會高野武二君五等同入交義長君六等連合會前田正二七等岡田八等金久保九等松岡十等伊丹十一等高田十二等金井十三等佐野十四等林十五等小笠原十六等山木[illegible]等以下は時間の都合抽籤を行ひたるものにて大阪朝日、大阪每日、萬朝報、時事新報、國文館、京日の賞牌及び山の如き副賞品は本社記者の手に依りて夫々の手中に渡され午後十一時より三時間に亘る歌留多大會の幕は閉じられた。

公平洞の 居直强盜

時計七個こ腕輪を取る

二十七日午後八時三十分頃府內公平洞百四番地貸金業趙明漢方に一名の內地人年齡凡そ三十歲位のものが入り來り主人趙こ共に金指環を購ふ振りして種々物色し更に金腕環を取出さしめたが突然居直り强盜に變じ目の前物色しつゝあつた指環七個腕環一個を懷中にして逃走せんこしたるを趙は慌て押へんこしたが蹴倒されて兇漢はその儘鐘路方面に逃れ鐘路小學校の塀側に逃げ込みたるを通行中の鐘路署李刑事は追跡したが逃げ場を失つた兇漢は群衆に短刀を翳し小學校運動場に逃げ李刑事も泥路より土塀を越ゆるに付て短刀を投げて威嚇しつゝ土塀を越えたが兇漢は[illegible]松洞の土塀を飛降りて何れへか姿を晦ました被害價格は約五百圓位のものであるこ

[illegible]綿紬一捆

三人掛で盜んで逃げる所を發見

廿五日午前一時頃[illegible]巡査が[illegible]巡邏中大荷物一個を三人掛りで運搬する怪しの人影を認め誰何したる處彼等は荷物を投げ棄て、雲を霞こ逃げ出したので[illegible]綿紬一捆時價一千百圓のものを[illegible]驛の貨物係りに託送したるものを竊取せられたるものなる事判明

日出	七時三十三分	
日入	五時十八分	
廿七日正午	四六	四〇、三
廿六日最低	氷點下七、四	十八、七

二日分の食費は自辨

十日から入營する新兵さんこ旅費

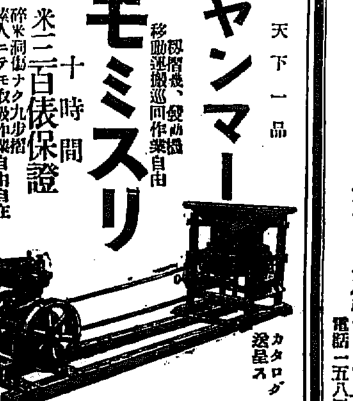
朝鮮師團今期入營の期日も切迫したが今年度朝鮮師團入營の初年兵は來る八日入營するこごになつて正式入營の十日までの二日分の食費は入營兵が自辨する事こなつて居る兵隊さんから御飯を取つて食事を與へるこ云ふ事は日本が始まつて以來の珍現象だがよく聞いて見るこ列車輸送の關係上どうしても十日に一樣に入營させる事は出來ないので其れ以前に輸送して泣くこの事で無論費用は旅費の內に含まれて居るのを軍隊側では正式に十日より入營させるまで結局は入營か二日早くするこ同樣だそうな

何の要あれば 裁判を忌避する

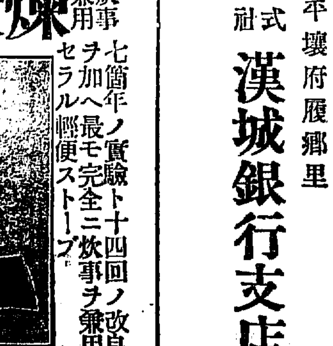
正本の相違は謄寫人の罪 徒らに出獄を延す丈け

刑事被告人金道源等の京城地方法院伊東裁判長大澤、藤村兩陪席判事に係る公判は京城地方法院に於て三日に亘つて開廷中被告中[illegible]補に係る豫審決定書は公判事實記載漏れこ公判不受理の申立をなした結果豫期なくも伊東裁判長以下の忌避の申請をなしたので公判中止の運命に陷つたのは昨報の如くであるが右に就て種々なる揣摩臆測あり現に豫審原本には[illegible]補の公判事實は附外に記載してあるから之れ明白に公判事が後に加入したものだこ愚にもつかぬ事を敢て聞く者もあるが左樣な常識外れの論法は採るにたらぬこしても豫審決定正本には[illegible]補を公判に付すこ云ふ主文のみで公判事實の漏落しは事實なので某有力司法官は語る
「刑事訴訟法中[illegible]なる裁判なき場合ある時こ云ふ條文の主張からも[illegible]恰度寺內總督暗殺陰謀事件の時にも謄寫人[illegible]から斯ふした問題が惹起した事がある然し[illegible]では從來は他の部の判事が[illegible]場合は他の部の判事が[illegible]すべき要點が判斷に苦しむ第一原本には記載してあるが正本にはないこ云ふ事は原本に依つて作成された正本が相違した爭へ無い過失はあるがそれは[illegible]事が出來るのだ、又斯る判決を受くべき被告が此樣な[illegible]から永い拘留處分を受けてそれだけ出獄期間を延ばす[illegible]辯護士の[illegible]犠牲になつてゐるのならしまい、保釋[illegible]以上は斯る刑法の[illegible]から被告人が苦しめる[illegible]思ひれても致し方があるまいこ云ふ

◎年末の賣出しに旗、幟こ ◎お正月の門幕、初荷は旗
永樂町二丁目
龜屋染工場
電話一五八五番

天下一品
ヤンマー モミスリ
籾摺機、發動機 移動運搬巡回作業自由
十時間 米二百俵保證
碎米洞傷ナク九分摺 素人ニテモ取扱作業自由自在

カタログ送呈ス
大阪驛（梅田）東
發賣元 山岡發動機工作所

弊店儀行舍新築の爲是迄假營業所に於て執務仕居候處此度新築落成に付來る十二月一日より新行舍に於て執務仕り候間倍舊の御引立を願上候
大正十年十一月
平壤府履鄕里
株式會社 漢城銀行支店

特許九三八〇九號請
川上式
炊事兼用 煉炭ストーブ
七箇年ノ實驗ト十四回ノ改良ヲ加ヘ最モ完全ニ炊事ヲ兼用セラル輕便ストーブ

京城本町四ノ一（櫻井町通）
スミレヤ商店

勿驚三萬足 半値提供
●新進總ゴム靴
はいて心地よく體裁極めて上品にして丈夫也、雨の中雪の中無類の泥濘にも何の苦もなし、最近斬新の意匠を加へて大改造を加へた
半價發賣
大人用 甲號金一圓五十錢 乙號金一圓 特別製金二圓五十錢
小供用 甲號金九十五錢 乙號金四十五錢
右は弊店直營のゴム工場製作品にして何れも完全無缺保證の出來る良製品にして[illegible]御希望に叶ふ種々なる新式及德用色及栗皮色等取揃へありますから八分半にて足袋の文數及色合の望み有りて今直に申込まれたし一足より以上の申込に應じます
郵稅代金引替にて送る

運賃自社負擔
東京市日本橋區本石町一丁目
製造發賣元 關谷商店ゴム部
電話本局二二三四番 振替東京四四一七

柔術試合

小金井芦洲講演

第一五四席

又『ナニ甚左衛門、アハヽヽ斯樣な槍が物の役に立つべき譯ではございません』と大聲に呼ばつた。サア此事が櫻井兄弟の者の耳に這入りましたから遂には殿の御前に於て試合と云ふ事を櫻井兄弟から願つた、又右衛門は素より斯くあるべしと今日まで願つて居つたので何條否やがありませう、一藩列座の前で兼も美事に兄弟を凹ませたに由つて櫻井兄弟も姫路に居る事が出來なくなり、遂に長の御暇を願つて河合又五郎を逐つて人吉に參るべく浪人をした、又右衛門も是れ幸ひと御寵臣二人までを致させまして私一人御當家に止り居るは面目なく由つて御暇願ひ出し、表面體好く本多家を浪人して櫻井兄弟を附けつ廻して此奴等二人さへ逃さなければ又五郎の消息は始終知れると云ふので追つて歩く、遂々伊賀の上野に追詰めて河合又五郎を數馬に打たせ、自分は武藝者三十六人を斬つて名を天下に上げました、之れが俗に申す伊賀城の仇討、伊賀上野三十六番切りなど、申して未だに名高いお話しでございます然し是等の事を一々述べて居りますと非常に長くなりますから、少しく省略いたして本筋に立返りますが偖て此人と一方は實父無三四に二刀流の眞髓を讓られたる宮本八五郎との立會、定めし美事の立合があるだらうと樣始め一同片唾を呑んで控へられる、二天奴心先生も親子の情で蔭ながら見物をいたして居りますが、双方試合が熟してヤット立別れ暫時睨合つて居りましたが、却々双方共に隙がない、其內に八五郎の方がまだ若年だけに聊か侮つた處があつてアッと呼ぶ聲と共に、打込んで來る奴を又右衛門聽を開き一應一來渡り合つて居る內に難立てられて跡へ／＼と八五郎が退がる、頻りに打込んで來る奴をヤット聲を掛ると宮本が十字に構へた所へ又右衛門が打込んだ、見て居た人々ア、失策つた、モウ是れで勝負が見へた、名代の宮本の十字に掛つては如何に又右衛門でも、モウ勝ち目がないと思つて居る其內に又右衛門がウんと向ふへ押せば跡へ退がる此方へ體を引かうとすれば向ふから十字にした儘附入つて來る、一進一退此の間が、稍小半時ばかり其內に如何なる呼吸があつたか、エイと掛る聲と共に又右衛門、體を引かうといふのを附入りました八五郎が右劍を持つて打込む奴を體を轉じて避けて袈落した、左劍で宮本が又右衛門の體へ入る、此時に柳生但馬守『但勝負あつた』と扇が又右衛門の方へ上つた、一同の方々が手を打つて『何うも又右衛門は大したものだ』と褒めそやす、けれども遠くに見て居た武藝者は何だか打込まれた又右衛門の勝ちになつたか分らない是れは右劍を袈落した時に、モウ八五郎の體が破れて胴へ這入つて居た、玄々妙々の業を見破つたのは柳生殿が偉い上樣飛彈守殿にお向ひなすつて『唯今の又右衛門の勝は如何なる處にあつた』『恐れながら又右衛門が宮本の右劍を袈落しまする同時に胴に入りました、宮本が左劍で打ちを入れました方が聊か遲れましてございます』と云はれて始めてお氣が附き天晴れ美事と又右衛門を御賞讃になりました。偖て服部半藏渡邊半藏貝太鼓を吹き入れ引叩くと共に立出でましたのが澁川伴五郎に關口彌太郎、これは柔術同志の立合でございます澁川は澁川流の元祖であります これはごうも面白い勝負だと云つて一同の方々が見て居る內に雙方共に挨拶が終つて行司小野次郎右衛門、呼吸を計つて軍扇を引く途端にエイヤッと氣合が掛つたかと思ふと、突然飛込んで來た伴五郎が彌太郎を取つて押へたかと思ふとウムーと力に任せて關口を左右の手を以て美事に差上げた一同が『イヤー、是りやア勝負は面白いと思つたが斯う無雜作に捕つて差されては伴五郎が投げるだけのものだ案外に面白くもない』と御一統の方々が御覽になつて居る所が差した伴五郎が關口を放らない。

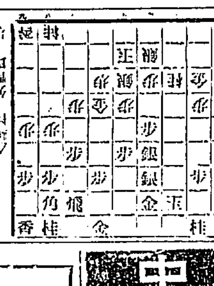
京城本町二丁目
本山用達 小倉佛具店
電話一五七一番 振替三九五二番

將棋新手合（三）

於京城黄金町津村木氏宅

飛角落 △七段 矢野進郎（大阪） ▲ 高橋章之助（京城）

（圖は前號指了迄の局面）



▲持駒 高橋氏 歩

△一四歩▲五五歩（ヘ）△八六歩▲八七歩▲七九角△五五歩▲三七桂△五四銀▲二六歩（ト）△三四歩▲三六銀△七三桂△八金左△五三銀▲四七金（チ）左

（以下次號）

溝呂木七段講評

▲（ヘ）五五歩の挑戰少し早し此處七九五八飛と振りて後五五歩と指す可なり

▲（ト）二六歩突き穩にして良き手なり

▲（チ）四七金と遊び駒を玉の側へ運びたる手段大によろし

十一月三十日

（舊曆十一月二日）水曜日 △丁酉 △七赤 ▲箕 納西方 ▲大安 ▲軫宿

▼七赤▲慾物み損まさる、日干を出せば損すべく新しき事見合

▼八白▲諸事圓滑に解決する日大膽なる行動に出づるも利あり

▼九紫▲兎角落着きを缺ぎ易く折角の福運を取逃す事あり戒愼

▼一白▲向上發展の日進むほど利得を占む共同的事業は殊更妙

▼二黑▲柔順にして有力な後楯を得正直にして當業大繁昌の日

▼三碧▲僅の思ひ違ひから損失を招く日僅みの一字を守るが利

▼四綠▲痛し痒しの事に出遇ふ日なるも辛抱すれば結局に有利

▼五黃▲內外共順調諸願必ず成就すべく女子の獨立を圖るも妙

▲六白▲內能く納まれば外に恐るべきものなく至極都合よき日

京城櫻井町 みのや京染店 長電一四六二 振京六三三

目藥アドラ
キヽメは一等
高峰博士發見世界眼科大醫稱讚の眼科靈藥アドリナリンを主藥とす
定價廿錢、卅錢、五拾錢
（全國藥店にあり）
東京室町 泰昌製藥株式會社 振替東京二七五七七

おいしいお菓子
サクマ式ドロップス
全國到處の和洋菓子食料品店に販賣す
登録商標
東京 佐久間製菓株式會社
特約店 京城西大門驛前 吉門商會

脚氣貴重藥
エクイニン
本品は岩田氏多年の研鑽に成り用量僅少副作用絶無にして而かも奏効確實且つ迅速なるは一度實驗せられたる各位の激賞せらるゝ所にして實にあらゆる脚氣疾患に對する理想的貴重藥なり。
▽六錠二圓 ▽十八錠五圓 ▽粉末（注射液あり）▲各地藥店にあり
說明書郵呈
特約店 東京本町 田邊元三郎商店 木石町 中村合名會社 大阪道修町 鹽野義商店 伏見町 日本藥品洋行
東京內幸町 旭藥品工業株式會社

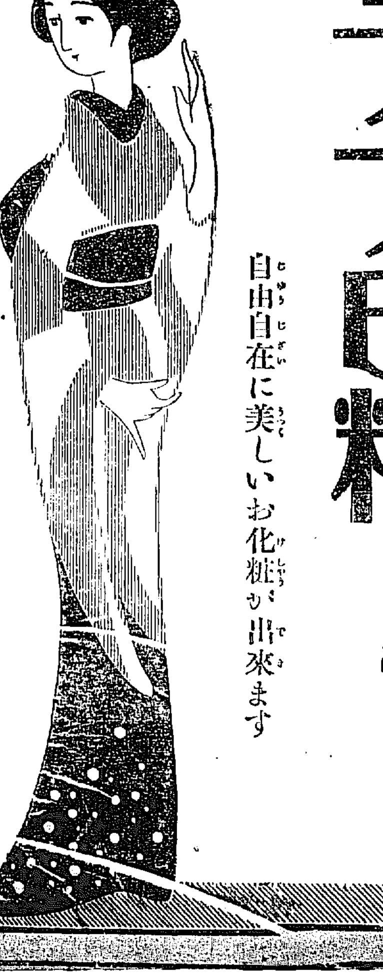
京城本町一（郵便局横）
中村眼鏡店
電話二一七番 振京三三三番

瀨戸外科皮膚科醫院
（診察午前九時より）（電話一四九八番）
京城旭町二丁目（南山町）
醫學士 瀨戸潔

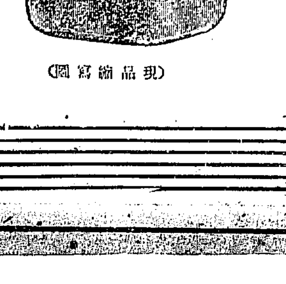
御主人が
あなたの御家庭の御食卓に一杯の赤玉を御愛好なさる方ならばそれは御主人の崇き御人格の反映としてあなたの御幸福を羨まずには居られません
赤玉ポートワイン
類似品多し●赤玉と御指定を乞ふ
203

お化粧順序
カテイ石鹸 クラブ洗粉 クラブゼリー クラブ白粉 牡丹はけ 水はけ ぬれタオル クラブ粉白粉 クラブ頰紅 美人

クラブ白粉ならば……
自由自在に美しいお化粧が出來ます
顔のアレぬ……珍しい石鹸
カテイ石鹸
四十餘年の經驗から生れた日本で初ての科學的純良石鹸……顔のアレぬカテイ石鹸



最良の煉香油
冷壓純粹なるミツワ椿油を基礎として精製し馥郁温雅の花香を配合し紳士用束髮用に適せる
煉香油 ミツワポマード
定價壹個入金七拾錢
從來黑髮艶麗を尊ぶ本邦人の毛髮に鑛物性の油のみを以て製造した毛髮油を用ふるのは決して理想的ではない、鑛物性の油のみを以て製した毛髮油は、毛髮を赤くする憂ひがあるのみならず、折毛裂毛を生ずる惧れがあるからである、このミツワポマードは、毛髮油として最良の冷壓純粹のミツワ椿油を基礎として精製し、之に馥郁たる芳香料を配合したもので、左の特徴を有する理想的の煉香油である。
◎ミツワポマードの特徴
一、ミツワポマードは冷壓純粹のミツワ椿油を基礎として精製せるものであるから、從來の多くの鑛物性の油のみを以て製造せる香油と異り、毛髮を赤くし、或は折毛裂毛を生ずる憂ひなく、漆黑艶麗を尊ぶ本邦人の束髮用紳士用として、極めて好適の性狀を具備してゐる。
一、粘氣が適度であるから、婦人の束髮用及び紳士の美髮用に最も適し、洗髮に際して、汚垢は十分によく洗落されるのである。
一、馥郁高雅の芳香を有して快感を與へる。
一、壜口が廣いので、櫛の齒を自由に入れて油を附け得る便利がある。
一、本邦人の毛髮を目的とし且つこれが要求に叶ふやうに精製せるものなれば、從來の鑛物性の油のみを以て製したポマードとは全く品質及効果を異にせる最良の煉製香油である。



（現品縮寫圖）
ミツワ石鹸 ミツワ椿油 發賣元
東京市日本橋區橋町四丁目 ○丸見屋商店
電話浪花二〇・四四八・四四九・四五〇・三〇〇〇番 振替貯金口座東京七一〇番
11.7

…しての如く之が爲めに大正公園で消防試運轉を行ふ筈…

消防の新威力

消防機關の不備と消防手白波瀨氏の出張を見大阪同會へ註文中であつた自動車ポンプ一臺は餘程遲くとも來月四日頃は當地到着の豫定である同時に大正公園で試運轉を行ふ筈

解散必しも不可ならず

馬詰東亞常務談

東亞煙草全鮮株主總會には當初出席する心算であつたが余の立場として

同會に出席

することは目下會社買收說に就て總督府當局と交涉中の折柄差控へた方が宜しからんとの考へから當日（二十七日）大會來席の株主より出席を要請されたるも臨席を辭したのである株主としては殊に朝鮮に於ける株主は各自

利害關係

が多いから種々論議するのも至極尤もであるが結局は實行の一點に歸するのである故自分としても此點は深く銘記する所である予は在鮮十年東亞の經營に關しては幾多の苦心を重ね最後に至つて總督府との間に交涉案件を取纏め首尾を全うして引揚げんと期し居る際兎角會社に對する

難聲を聞

くは誠に遺憾至極にして之れとても決して會社內部に缺陷ある等の事は斷じてない事を保證するに躊躇しない滿洲方面に於ける原料在貨の多いこと及金利關係等が悲觀的になつて居るのであらう朝鮮としては兎に角に從來立派な成績を擧げ得たは事實の證據する所である會社解散に就て自分一個の意見としては解散することが

株主全體

の利益であるなれば必ずしも不可ではあるまい又不可能の事でもないと考へる

算定額

通り承諾したるか未だ承諾せざる三四の人々も大體に於て諒解を得て居る事なれば近く圓滿に解決すべしと思ふ而して此等三四の人々も會社內部の關係及諸種事情の爲めに承諾するに至らざる事と考へらる・が是に對し過日某新聞紙上に自分の談として『會社內部の紊亂の爲め云々』と記載してあるが之れは自分の話し方が惡かつたのか或は聞間違ひであつたか甚だ心苦しい次第である當局としては

會社の內情

或は財產狀態等に就いては何等知悉する所なきのみならず元來補償金額不承諾の場合は再鑑定の途もある事は當事者に於て充分承知して居る事なれば單に會社內部の事情に依つて遷延し得るものに非ず又當局としても

結局不承諾

の場合は法規に依り手續するより外途はないのであるが併し補償額に就ては充分各種の事情も參酌せられてあるし又被徵收者當事者に於ても充分諒解し居らる・事であるから當局として此際是等の會社が怎うの內部が怎うのと彼是云ふ必要もなければ理由もないのであるから此の邊は是等の人々も充分諒解せられて居る事と信ずる云々

東亞株主會（詳報）

既報二十七日午前京城公會堂に開催されたる全鮮東亞株主大會に於て古閑豐記氏を座長に推し都合上馬詰東亞常務の臨席を請ふべしとの動議出でたるにより馬詰氏の臨席を乞ひたるも同氏は諸氏の臨席を拒へたるを以て株主一同は蹶然として提要を撤廢し左の決議案に變更し滿場一致を以て決議せり

一、東亞煙草株式會社解散を期すること

二、全鮮株主中より委員を選定し之れに一任する事

三、總て費用は株主の負擔たること

右に就き委員の氏名左の如し

△京城古閑豐記、藤村忠助、小野久太郎、今越甲、北村直太郎、戶田安太郎△釜山辻□□井平源八、上田龍吉△大邱加藤一郎△鳥致院錦岡榮吉△木浦森田泰吉△群山森田重興尙ほ仁川元山平壤は各地方の申出を待ち推選する事とし委員會を開き和議役數名を推選すべしと尙ほ諸費用は差當り一株に就き金五十錢宛を株主より徵收することゝし座長閉會を宣し午後六時解散せり

補償金と會社內情

今村專賣局庶務課長談

補償金は煙草製造者及煙草製造用卷紙所有者等彼是三十六七名の內三四の者を除く外全部當局の

現信總會

第二京城現株取引信託株式會社の創立總會は二十八日午前十時より京城公會堂に開催出席株主委任狀共九百八十四人此株數六萬二千八百三十八株なり發起人の會社創立經過報告あり次いで中村再造氏議長席に就き定款並に諸役員報酬の件を附議し異議なく可決し取締役監査役の選任に移り詮衡委員として木尾虎之助、中田三穗、林良成、林昌熙、關繁太郎、宋台懷の諸氏を擧げ又商法規定に依る調査役の選任をなし福田源一、古城梅溪の兩氏を擧げ兩氏より創立事項調査報告ありて異議なく承認あり尙役員詮衡の結果左の諸氏就任したり

取締役社長中村再造▲取締役新□久太郎▲服部末太郎▲三好和三郎▲稲川學吉▲市川靜▲尹命肢▲尹□ 監査役▲秋吉富太郎▲金陽□ 顧問

三好氏の進退

三好和三郎氏は第二京城現株取引株式會社取締役に就任せるが同氏は商事信託會社及び朝鮮土地經營會社の重役を兼ね居るを以て同一場所に於て同一目的を有する會社の重役を兼ぬるは法律上支障ありこの解釋にて三好氏は現信會社の取締役たるべく商事信託及朝鮮土地會社二者の取締役を辭退するに至るべしとの說あり

中旬末在貨（詳況）

本旬末鮮錢在貨は南行一萬三千三百九十五噸北行六千四百五十一噸合計一萬九千八百四十六噸前旬に比し七千五百二十四噸を增加せり之が品種別數量並に其增減の主なるものは別記の如くにして之を要するに穀價の好調に各所共此種貨物の出廻り旺盛を來し其他石炭木材燃料品等孰れも好況にして繁送は近時稀に見るの活氣を呈するに至れり

（△印は減を示す）

品名	數量	前旬比較增減
大豆	一五四〇	八一三
高粱	二六	二六
米	六五〇八	五三一〇〇
玉蜀黍	二〇一	一〇〇
粟	三三〇	二六〇
麥	二六	二一
雜穀	三〇五	二六一
野菜	四四四	△五六
果物	一六	一六
木材	二九四九	二六〇
薪炭	八四三	六五三
石炭	一二四〇	一四六
石材砂利	三二二〇	一六〇
鮮魚	五九八	△七八
綿織物	二六〇	△一四〇
セメント石灰	四	△一五
金屬製品	二七八	七四
叺	九四	六三
生牛	四九八	三九六
石油	三〇	△一
食料品	…	△二六
綿糸	…	△三
肥料	…	△三
其他	一三四四	二七
合計	一九八四六	七五二四
外行線	六二〇	三二六

現信の合併期

二十八日創立總會を終りたる第二現信會社と限定の如く京城現信會社と合併の段取りとなるべきが來る十二月十五日迄に合併總會を開催すべしと

商事信託開業

京城商事信託會社は開業に對する諸般の準備整ひたるを以て來る十二月一日より愈營業開始すべし

京城綿絲布界

綿絲布は昨今寒氣の增加と共に需要筋の引合漸く多からんとする模樣なるも內地浮動を移して兎角相場の安定を缺き未だ當用の寶買に過ぎず市場稍閑散の氣味合なり本日成行左の如し

▲三エー三百三十三圓▲金剛山二百六十八圓▲三エス二百六十四圓▲大鵬二百五十八圓▲惣菩二百四十圓飛犬十三ボンド十三圓五十錢▲窓十ボンド十一圓八十錢▲扇面六手二百六十四▲双女手二百五十三圓▲色ジンス吹舘オール三十八錢

○京阪金利二十六日現在左の如し

	東京	大阪
コール無條件	二六,〇〇	二六,〇〇
翌日物	二五,五〇	二七,〇〇
手形割引步合	二五,〇〇	三三,〇〇

○朝鮮銀行券二十八日現在左の如し

發行高	一三二,七三七,八九三
正貨準備	五三,八四六,八〇三
保證準備	一八,八八四〇,八四

○日銀帳尻二十六日現在左の如し

發行高	一,一七一,五二一
正貨準備	一,二七〇,五二〇
發行稅出高	三二九,五〇七

株式（廿八日）

現株市場出來値

銘柄		前場		後場	
東取	寄	八〇・六〇	九一・〇〇	…	八七・四〇
東取	引	八〇・三〇	八六・〇〇	八〇・〇〇	九〇・〇〇
仁取	寄	三三・〇〇	…	…	…
仁取	引	…	…	…	…
鮮銀	寄	一三三・五〇	…	一三三・五〇	…
同新	寄	三七・五〇	…	三七・五〇	…
殖銀	寄	五〇・五〇	…	五一・〇〇	…
同新	寄	一四・五〇	…	一四・五〇	…
實銀	寄	九〇・〇〇	…	九〇・〇〇	…
商銀	寄	四六・〇〇	…	四七・〇〇	…
同新	寄	三三・五〇	…	三三・五〇	…
漢銀	寄	三八・〇〇	…	三八・五〇	…
同新	寄	九・〇〇	…	九・〇〇	…
韓銀	寄	三六・〇〇	…	三六・〇〇	…
東拓	寄	六三・〇〇	…	六三・〇〇	…
鮮土	寄	三一・〇〇	…	三一・〇〇	…
朝紡	寄	三一・〇〇	…	三一・〇〇	…
織毛	寄	一四・五〇	…	一四・五〇	…
京電	寄	五六・〇〇	…	五六・〇〇	…
同新	寄	四二・〇〇	…	四二・〇〇	…
電興	寄	六・五〇	…	六・五〇	…
朝郵	寄	三九・〇〇	…	三九・〇〇	…
畑鐵	寄	八・五〇	…	…	…
中鐵	寄	三九・〇〇	…	三九・〇〇	…
湖鐵	寄	二九・五〇	…	二九・五〇	…
同新	寄	三五・五〇	…	三五・五〇	…
東亞	寄	…	三三・〇〇	…	…
同新	寄	一四・五〇	…	一四・五〇	一四・五〇
信託	寄	…	一〇〇・〇〇	…	…
安取	寄	三六・五〇	…	三六・五〇	…
大新	寄	一二五・五〇	一二五・〇〇	一二五・〇〇	…
上取	寄	三〇・〇〇	…	三〇・〇〇	…
新東	寄	二九・〇〇	…	二九・〇〇	…
京取	寄	八六・〇〇	…	八六・五〇	…
仁取	寄	三三・五〇	…	…	…
大新	寄	二三・五〇	…	…	…
織毛	寄	…	…	一四・四〇	…
朝紡	寄	…	…	…	…
京新	寄	…	…	一四・五〇	…
拓新	寄	…	…	…	…

出來高

甲部	二千三十枚
乙部	四百十枚
短期	千七百十枚
累計 甲部	九十六萬千二百八十枚
乙部	五十五萬七千二百三枚
短期	八十三萬千四百六十枚

東京現株

銘柄	廿八日前場	廿六日後場
鮮銀	一三〇	一三五
同新	二三〇	二三〇
東拓	六七〇	六二〇
同新	二二〇	二二〇
満鐵	一九〇	一九〇
同新	一八〇	一八〇
朝鮮紡	一四〇	一四〇
東新	四五〇	四五〇
取新	一八〇	一六〇
東取	一九〇	一九〇
連取	一六〇	一六〇
鐘紡	二〇〇	二〇〇
毛織	一四〇	一四〇
毛紡	二〇〇	二〇〇

大阪株式

銘柄	廿八日前場寄付	廿五日後場大引
大株	一四二・七〇	…
同新	三五・二〇	…
郵船	一〇五・五〇	…
同新	三七・七〇	…
商船	四七・八〇	…
同新	五七・八〇	…
鐘紡	一一〇・〇〇	…
同新	一〇〇・〇〇	…
東紡	一二四・九〇	…
同新	三三四・五〇	…

大阪延取引

銘柄	廿八日前場寄付	廿八日後場寄付
大株	一四三・九〇	一四二・九〇
同新	三五・七〇	三二・六〇
郵船	一〇一・七〇	一一五・一〇
商船	四七・七〇	五七・二〇
同新	五七・七〇	一八・四〇
鐘紡	一一八・二〇	一一四・〇〇
同新	一〇八・一〇	二一九・〇〇
東紡	一二四・九〇	三三四・九〇

安東株式

銘柄	廿八日前場 寄付	大引	廿八日後場 寄付	大引
大新	一一四・一〇	一一四・三〇	一一四・三〇	一一四・三〇
鐘新	三〇・四〇	三〇・四〇	三〇・四〇	三〇・四〇
天取	七一・九〇	七二・二〇	七二・一〇	七二・二〇

○廿六日後場 安取先當 寄付 二七・二〇 大引 二七・二〇
○廿八日前場 安取先當 寄付 二七・三〇 大引 二七・四〇

前場は不勢

今前場の京取は寄身小締かりを見せしが場面は未だ市の閑散にて眾に此ぐ目的の値札付けと云ふ擬あり孰れも寄付一本と云ふ氣乘薄に中頃より漸くダレ氣味を呈し短期八十九圓九十錢と七十錢高に寄り跡九十圓と付けしが其後の出合更になく引際シビレを切らした籠氣の手仕舞物に八十八圓五十錢と崩れ跡更に七圓臺に迫込まれ八十七圓

二圓方低落

十錢と打止め今週は九十圓六十錢と寄り二の廻り八十八圓五十錢と下押し三十錢を安値とし引け

一圓四十錢安

來週は九十一圓と手堅く寄つたが跡來ずこの廻り八十八圓七十錢の安値あり引けて九

一圓五十錢安

圓と引け新田のバイカイに來週物百十圓は新田の安取は地場安を見越つて商內薄く今週二十六圓九十錢に寄り八十錢と付け引け二枚の札を掛けたるのみにて來週出來不申仁取大新は概ね保合

後場は保合

後場は一層の閑散にて京取短期八十六圓五十錢の買物にザラくと引戾して七十錢高で八十八圓と打止め跡付き跡値で八十錢高を示したが其面目なる商內と見做し難く今週寄廻りは出來不申二の廻り八十八圓一本を付け四十錢安來週八十七圓四十錢と寄り三十錢安ときれたが二の廻りは短期の戾高なを承けて九十圓と締り南の買いに八十錢と押し結局九十圓と引けて保合安取も商內薄に終る

氣乘薄閑散

商內細る

回復遼遠

不日は休日明けに加へて朝來小雨降りしきりたる淋しい場面にて一層府の寂寞を極めて商內らしき商內なく京取に次で興味株として總ての出來あの含義なさるから安取市場さへ今週はに二枚の値札なかけたるのみには來週出來不申に了り其他は殆んど空廻りといふ體あり商內は出來るに至りとアクビを嚙み殺す狀態で立ち共に寂しいかない閑散に斯くて來高の如き何か問題でもあるが斯然ば他が何し遂組くかは問題である新くては今期は迄も何もかも樂觀が之らざせらろいに至り高値安いと思つて折角買付い九十圓臺は自然其氣を催した將來の見越たち手筋もには年末の大事な金を株にへて持つて見る樂しみも少なからずの損て許むことならば一應手仕舞ついなるのもよいか人情の然らしむる處にて手を引く一順序といふ氣か安ささくし調る銀行の金融も一方であり從て財界の前途も悲觀に日に日かひ銀行の金融も解かれない限りは從分は發展の回復はふ現狀で…

株界片々

圓のシンジケート…▲ちばのふ付價格かは何出來高の全部にて…

[illegible]

本日の受渡

銘柄別	株數	金額
京取	四三〇	三八五,三七〇
仁取	一五〇	三二,二五〇
安取	二四〇〇	三四,七二〇
大新	一六〇〇	一八,二四〇
京取新	三七〇〇	三六,六三〇
東信	一五〇〇	四六,五〇〇
同新	二四〇〇	三,三六〇
東亞	一〇〇〇	一四,〇〇〇
電毛	二〇〇〇	一,三二〇
鮮興	五〇〇	一,四〇〇
鮮鐵	三〇〇	二,一一〇
商銀	五〇〇	二,二五〇
實銀	五〇〇	九〇〇
殖銀	二〇〇	二,五〇〇
同新	三〇〇	四二〇
計	七二七〇	五二五,五二〇

株界片々

[illegible]

○入荷案内○

△亞鉛引平板 30 舶來品 △亞鉛引浪板 30 各尺 △亞鉛引針金 8 26 鍋番 △洋釘各時 舶來品

右今回多數に入荷仕候に付き精々御安に御用に應じ可申候

京城府南大門外 德本京城支店 電話二四〇長七一八番 振替京城四〇一七番 鐵鋼銑

短期日步

銘柄	賣方	買方
京取	八,五〇	…
仁取	八,五〇	…
大新	二,五〇	…
鮮毛	五,〇〇	…
朝紡	三,〇〇	二,〇〇
京新	四,五〇	一,〇〇
拓新	一,〇〇	二,〇〇

米況（廿八日）

仁川期米

前場奔落

休日前阪地の小戾しに三十六圓十五錢まで跳返し五圓九十六錢と手堅く打止めしも引跡大阪の氣配安に正米の鈍狀を受け今朝は投げと新規の賣物殺到して立會へば當川來ず中三十五圓五十錢先三十五圓四十錢と五十六丁安に寄付き始めしも

十錢と五十六丁安

▲第二節 大阪寄四十三圓二十錢と七十三丁安に當四圓五十錢に始め中五圓四十錢より十錢と崩れ先五圓五十錢より二十錢と叩かれしが安は目先の利喰ひに下濃り三十錢迄を採合いに引

▲第三節 當四圓二十錢中五圓先二十錢と下寄せしも大阪跡三十九錢の小高き移りに四十九錢と蹴上げ戾り待ちの買人氣に四十一錢と下押しに引

▲第四節 當三十錢中二十錢と地みなき移りに持合いしかは先四十五錢に始め六七十錢を持合いしも戾りは買物殺へ丁三十五錢と氣味惡しく引

▲第五節 當中川來ず先三十二錢と始め三十錢と押せしも押目は小口の買物に下濃り五錢三錢と持合ひに引

▲第六節 當四圓三十錢中十五錢より五圓ドヽと持合ひ先三十錢中十五錢…五圓飛鐘に押し買方の引物と小口の安移りに一機先大阪九節三十錢の安移りに

圓八十九錢

しとたる初の買方の一段安を採合ひたるが投げと十錢摑み

大阪止め一一

にこよりて又復氣挫けて遂に

五圓臺を割り四圓六十錢

と形勢非に大引せり

買方總投げ

休日前は阪地の不勢を受けて一部買方中には嫌氣投げ退きたる傾向ありしも後場の引返しにて今日曜明けを樂觀し見越して買玉を前張らんとする所ありしが今朝は阪地寄付が逆に七十圓丁の氣崩れに移したるより買方は狼狽と恐怖に襲はれ投退きの止むなきに至り益々場面の悲化に軟派はいさゝ勢にあるが果して此の儘斯るかとしの感せしめる小勢に陷入るか否か疑問なるも之れ氣に傾き一面阪地當限落ちの安見越し買氣を阻害して戾り買人は有力となれり

新甫の興趣

十二月限の新規取引は來る十二月一日より開始さるゝ筈なり一般の註目せし處なるのみならず各地派か渡す丈は何萬石に恐れても受取るといふ當品の威勢に怯るの間に至れもかくとの口さの期は有望に推斷を抱くに至ながら日曜明けの今朝は依然崩れ足とのまゝ押付けて居る…

後場稍見直

▲第一節 當三十四圓五十錢先四圓七十錢と前日に寄付五十錢より六十錢と締り先八十五錢より四錢と押し五圓十五錢と跳ね八錢引公定〇三錢

▲第二節 大阪の跡盛返し移りに中七十錢と同中に寄付

▲第三節 中七十錢より五錢と締り七十錢引公定七十三錢先五圓〇五錢より七錢二錢を採み六錢と持合ひ引公定〇六錢

▲第四節 中七十錢より六十錢引公定七十錢先五圓〇八錢より二錢と押し四錢引公定〇五錢

北 北島仲買人 仁川米豆取引所仲買人 電話長三一八番 三六六番 本店電話 一七二・二七二番

米跟餘聞

米だけものゝ十日も餘日があれば兎角今明日か云ふ程に依ては…四十萬石以上の受渡しなすとか云ふ程の者が今更になつて米が調はぬとか受米資金が出來ないとかで▲其の約前なる大受渡しが濟んだ跡がどうなるか否や問題で正米の買付きが惡くなる…

[illegible]

京城穀物

前場延取引

玄米

現物の安氣配に場面の成行き遂日面白からず今朝は十二月中限三十六圓丁度と二十丁安に始めたるが折柄大阪期米寄付の大下放れを移し各地正米現物及市場の軟化を傳へ口々と賣方の恐怖的投げ物を喚び一月中限は三十五圓八十錢七十錢六十錢と押し投げと利喰ひの大混戰を演じつゝ跡更に四十錢と三十錢と追敲され漸く四十九百石に上りたるが其出來高は四千五百石に上りたるが其大部分は投げと利喰ひの手仕舞物なるを以て先取組高の激減は免れざるべし

歩み

	十二月中限	一月中限
寄付	三六,〇〇	三五,八〇
	三五,七〇	…
算定	三五,七〇	三五,四〇

▲出來高四千九百石

二十八日後場

十二月中限三六,二七 一月中限三六,二九,出來高九百石

大豆

頃日來ずり安歩調の機先今朝は期米の瓦落を受けて氣配一段不勢に正米安を受けて氣配一段不勢に立ち各地の正米安を受けて十二月仁川渡しにて五圓八十錢に手合ひ行はれたるが跡面白からず投濃物仁川渡し八十五圓五十錢處を唱へて其れ以上の買人なきものゝ如し

正米現物

過日來の出廻り…惡化の傾きありし地場正米は今朝に至り三等格下米十一月中流地落にて二十六圓二十錢に出來たるも期米の急落と各地正米の安移りが受け氣崩れ一般と相通上物三十一圓方の急落みへ出十錢勢通上品三十一圓の呼び値あるのみにて…

（合）仲買店 仁川米豆取引所 電話長五三六〇番

仁川正米

一般の出廻り方增加の模樣先行きの不勢を受けたる事とて今朝は人氣頓みに惡化し殆ど買人なく無見當に崩れ…

坂倉仲買店

仁川米豆取引所買仲人 有價證券現物賣買 電話 六五〇番

群山正米

十二月中限三十五圓二十五錢現物同五十錢二十八日

內地正米低落

內地正米一齊安に傾き東京大阪共

六十錢方の低落

東京期米

節	廿八日前場先限	廿八日後場先限
寄付	四二,二一	四二,一〇
二節	二,〇一	…
三節	一,三〇	…
四節	一,三一	…
五節	一,四三	…
六節	一,二〇	…

○桑野仲買店 仁川府海岸町三丁目 電話長三九〇番

大阪期米

節	廿八日前場	廿八日後場
當寄	四四,〇五	四四,二〇
止め	四四,二九	…
中寄	四三,二〇	四三,三〇
止め	四三,一〇	…
先寄	四三,〇〇	四三,〇二
二節	二,〇〇	…
三節	二,九一	…
四節	二,八〇	…
五節	二,九〇	…
六節	三,六〇	…
七節	二,九〇	…
八節	二,〇〇	…
九節	一,八〇	…
止め	一,八九	…

下關期米

	廿八日前場 寄付	止め	廿八日後場 寄付	止め
當限	四一,〇〇	…	四〇,〇〇	…
中限	…	…	…	…
先限	四一,〇〇	…	…	…

株式會社仁川米豆取引所仲買人 李孝健 電話長百四十五番 電略（リ）又ハ（ヤマリ）

兵庫期米

	寄付	止め
○廿八日前場	四二・三三	四一・七〇
廿八日後場	四一・五一	…

各地期米

○廿六日後場止め

東京	四二・五一	大阪	四二・九〇
兵庫	四二・八〇	下關	四二・一〇
桑名	四〇・五八	名古屋	四〇・四〇
熊本	四〇・〇〇	金澤	四〇・九〇

有價證券現物問屋 藤富株式部 京城本町三丁目 電話三九〇八番・三二〇一番

大阪三品

限月	廿八日前場寄付	前場大引
十一月限	二五〇,二〇	二五〇,〇〇
十二月限	二四四,七〇	二四四,五〇
一月限	二三四,四〇	二三六,〇〇
二月限	二三六,七〇	二三五,六〇
三月限	二三五,八〇	二三五,二〇
四月限	二三五,八〇	二三五,〇〇

限月	廿八日後場寄付	後場大引
十一月限	納會	…
十二月限	二五〇,七〇	…
一月限	二四〇,八〇	…
二月限	二三九,八〇	…
三月限	二三九,五〇	…
四月限	二三六,〇〇	…

那須仲買店 仁川米豆取引仲買人 海岸通三丁目 電話長三二一、七六三（電略）一〇又ハ一〇

日本養鷄社主小須賀一郎貳拾箇年間秘密研究の公開

一羽百拾貳圓餌養法

年中連續產卵保證販權所有（第九版）（安價を最も有利に飼ふ新法）

此秘法に依らば三…鷄一羽に付壹圓八拾錢の收益あり此秘法は一家庭の一大福音の公開にて世界中のあらゆる養鷄法は眼前に崩れし…

◆特價送料共壹圓六拾六錢・代金引換壹圓八拾錢 郵貯振替東京二二六番 日本養鷄社 東京神田表猿樂町十七

本書は秘訣を授ける小冊子也

皮革の保存と・耐久に特徴ある物質を配合し・耐水性の完備せる…

最高級防水靴クリーム アテナ

ATHENA TRADE MARK FINEST SHOE POLISH

製造發賣元 東京市日本橋區小舟町 長瀨雜貨部 靴・洋品・雜貨店及び等にて發賣す

運命の豫言

キット幸福に導く觀相術!…人生の身上性格長短業務適否現在將來の運命改名吉凶…

清光旅館內 相原子事務所 京城本町一丁目 鑑定郵便局橫通

購買入札

一、椅子八脚 一、詳細ハ本月二十九日以降ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ

大正十年十一月廿九日 平安北道

京日案內

入用 看護婦、看護婦見習 希望者は來談あれ 明治町二丁目 電話二六一三番 森病院

貸家 黃金町二丁目裏多時計店前入る建築宏麗な事務所又は住宅に適す 御希望の御方は電話一八四五番 秋藤

賣家 市內明治町目拔の場所 價格七百圓 御希望の方は至急電話百拾六番 前山組へ

讓店 目拔の場所 御希望の方は電話參四一八番

古本 買入 東京堂書店 京城本町二丁目 電話三四二八番

毛皮 なめし 各種毛皮豚毛牛油類買入商 紀州商會 京城西小門內七八（電略モリ）

古本 誠實買入 文光堂書店 京城本町二丁目 電話參四八番

招聘 內地人社員招聘ス 希望者ハ履歷書携帶午前九時ヨリ午後四時迄ニ本人來談アレ 京城旭町二 橫濱生命保險支店

藥局 生（日人）見習看護婦採用ス 志望者ハ履歷書携帶持參セラル可シ 仁川 佐藤病院

電話 至急買入並に賣貸 希望者は京城府南大門通一丁目 京城銀行筋向 調舍へ 電話長八十二番

金融 電話擔保多額低利貸 其他月收の方に信用貸 京城本町一四ノ一四〇 大和屋 電話二五一八番

女中 高給雇入 希望の方は左に御出でを乞ふ 京城北米倉町 京城婦人病院

下關產 下ノ關 亀屋 ノニ八 召 本舗 驛前

株式拂込領收證紛失廣告

一、京城穀物信託株式會社株金第壹回拂込金領收證拾株券七枚
一、六八號第一六九號第一五八號第一五九號第一六〇號計七枚
一、證書名義人 加藤要
一、證書取扱銀行 株式會社朝鮮商業銀行
一、紛失年月日 大正十年十一月十五日
右紛失に付き候條萬一同證書所持の方は至急御返却被下度此段廣告候也
大正十年十一月二十六日 京城府旭町一丁目壹番地 牧野谷豐七

丸喜商店 開山元町二丁目 電話八〇四番 振替京城八九九四番

責任附 洋式帳簿 大學ノート

印洋式帳簿及大學ノート類は原紙の精選と製本に他の追從を許ざる獨特の技術を施せり而も價格の低廉なる點に於て各位の好評を博しつゝあり是非一度御試用を希ふ

全國到處の紙文房具店にあり 東京 山根東光堂

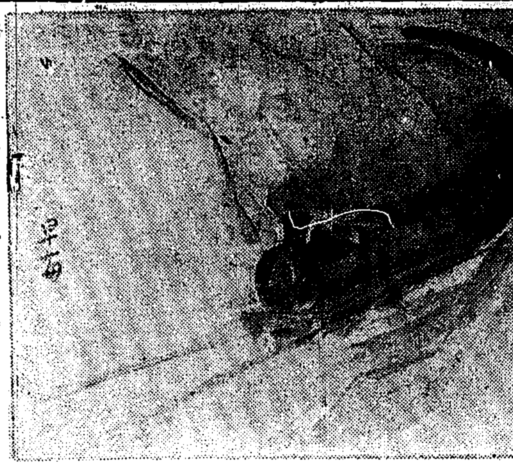
和製より安くて丈夫 ピアノ新荷著 オルガンモ不日著致ます 十一個ストップで二百五十圓 京城日の出小學校前（電話長三一〇五番）杉野舶來樂器店 獨逸製

連載 浮草（118）

入江新八 作　早苗 畫

誘惑（八）

宮崎はK先生から分けて貰つた仕事を一生懸命にやつてゐた、彼は語學の力の足りないことがつく〴〵と悲しくなつた。語學さへ出來てゐれば何でもない筈の一行二行が、どうかすると半日も掛らなくては分らないことがあるので恐ろしく手間取つた時々は全く何のことか見當さへつかないやうな熟語や方語などが出て來た。彼は頭を抱へながら辭書と睨めつ引をして、誤譯のないやうにと精根を乾らしてゐる處へ、道代が歸つて來たのでやれうれしやと思つた。そのうれしさは、どうしても分らない難句が不圖分つた時のうれしさと同じやうなよろこびが胸一杯



に擴がつて來た。

『やつぱり歸つて來てくれましたね。また何處かへぶつ飛んで了やしないかと思つて、僕は氣が氣ではなかつたよ。』

云つて、書物から眼を離して、ボーッとした表情をしながら笑ひもせずに云つた。彼は勉強の方にも道代のことにも兩方共に一生懸命になつてゐるので、時々頭が疲れてボーッとなりながら、悲しいことも、よろこびも、困つたことも、腹の立つことも、急に意識の上に昇つて來ないやうなことがあつた。今もさういふ狀態にあつたのである。

『さう、そんなに心配して下すつて……でも、私、あなたに大變信用がありませんのね。』

道代は笑ひながら、

『私、そんなに信用のない女でせうか。』

さう重ねて云つて笑顏を其儘に彼の方に傾けてゐた。

『さあ、もう是れで今日一日の分丈け出來たんだぞ。どりや、御飯の仕度しやうぢやないですか。』

宮崎は道代の云つてることには全く無關係な食事のことを云ひ出して、今迄の心配も苦勞も疲れも忘れたやうに起ち上つた

『御飯の仕度なら私するわ。あなた少しお休みなさいな。』

『イヤ〳〵、久し振に歸つて來たあなたを使つては濟まない。あなたこそ少しお休みなさい。他人の家にゐては隨分氣づかれがするでせう。横になつて少しお休み僕が今日はどつさり御馳走するから。』

『私、十日分の給料をもらつて來ましたのよ。之ですわ。これで何でも買つて來て下さいな。』

さう云つて錢入を宮崎の前に出した道代は、口元に淋い笑ひを浮べてゐた。

『僕の方にも大分あるんです。馬鹿に景氣がよくなつたなア……』

彼はニコ〳〵して、自分の懷を叩き乍ら何か買物に出て行つた。

道代は此の寒空に可也ひどい打扮をして、飄然と出て行つた宮崎の姿を見て、ぢつと柱にもたれてゐた。何んだか急に悲しくなつて涙が出て來た。

『あの人も不幸な人……』

さう思ひ乍ら涙をのみ込んで、彼が歸ろ迄に七輪に火を起して置かうと臺所の方へ行く。やがて宮崎が歸つて來て、兩人でいろ〳〵な御馳走をこしらへて、久し振彼等はうれしい晩餐を共にしたのであつた。

『私、此れから、どうしませう。』

食後にまた斯んなことを道代が云ひ出した。

『まあ、暫らく遊んでお出でよね。さうしてあなたも少し勉强する方が好い。』

『でも、私は、何かお金を取ることを今はしたいんです。』

『金は僕がどうやうにするよ。』

『私ね、宮崎さん。今、一寸考へたんですが、あの、おでん屋をやつて見やうかと思ふのよ。』

『おでん屋?』

と彼はびつくりした。餘り事が意外だつたから。

『さうですの。』と道代は馬鹿に落ち附いて、特に上品ぶつた言葉で返辭をした、さうして少しをかしくなつて笑ひ出した。

明治町 ハキモノ ヨツヤ號

流寒風熱ニ一番ヨクキク複方ピラミドン
販賣店各地藥店ニアリ
本舖 京城元町二ノ八 林藥房

土曜會句集（一〇、一一、一九）

蒲團

病元の冷たさな下宿蒲團かな　紫水
毛蒲團に猫臥する床に叱りけり　仙
薄日射す縁庭に蒲團干してあり　鶴
蒲團から出た足の太さかな　瑩
兄弟の仲よく木綿蒲團かな　碧
鬪りから掃て反古や椽の干蒲團　秋峰
羽根蒲團贈られて笑む人若し　殘雪
煎餅業々さして醒めず蒲團かな　鷗
干竿に大根と並ぶ蒲團かな　盤花
干蒲團盛む日向の埃かな　圍

パン 菓子 キムラヤ 京城明治町 電二八七〇

氣

【例】居つゞけの馬鹿々々しくもい・天氣　（古川柳）
【例】お氣がい・などと立派にかされる　（同）
【同】浩然の氣を發つてかさをかゝ　（劍花坊）

信者

【例】安藝守時分は至極信者也　（古川柳）
【同】こわされたあとを信者の寒い群　（劍花坊）

立腹

【例】腹の立つものは年始のいびきなり　（古川柳）
【同】人を皆人と思ふて腹が立ち　（劍花坊）

川柳　井上劍花坊

○　濟州 笠坊
火雉の子を産む想意で禁酒論
禁酒とも見たがそれほど貯まらない

○　平壤 風來坊
お猪口で一ぱいほしい禁酒黨

○　大邱 千鶴
十日かぎり禁酒する氣の二日醉
禁酒することを誓つて罷かすみ
禁酒した朝耳につく初松魚
明日死ぬる命と知らず禁酒論

川柳次の題

課題　『氣の弱い信者』『立腹』
賞金　天の句へ賞品
締切　十二月五日
句數　五句以內
宛所　本社劍花坊係
用紙　葉書に限る

物理療法

＝ファラチアテルミー＝

京城日報代理部（電話二七四八）

施術時間は毎日午前九時半から午後五時迄

△難病に惱む人は速かに物理療法を施されん事を御勸めします。慢性の難病でも速かに快癒するものが澤山あります

△神經痛やリウマチス、腳氣や淋病性關節炎、睾丸炎、淋毒性或はリウマチス性心臟病等は勿論のこと、慢性の胃腸病や膀胱炎や婦人病などには卓効が有ります

△癩瘡ルイレキ腋臭痔疾や水蟲の如き頑固な皮膚病など藥の効驗ない病も全癒します。

ちる〳〵

▲冬の夜長に無聊で困つて居りますが何誰か文藝的內職を御與へ下さる方はありません乎（花東近人）▲去る二十三日午後二時三十分南大門驛發列車にて御目にかゝりし金丸英雄君諸君備に一寸御知らせ下さい（滸友）▲私は下級郵便官ですが素人の方で月十圓位迄の範圍で家族的に下宿いたさせて下さる方かありませんでせうか若しありましたら本欄迄御知らせ願ます（エーワイ生）▲讀者樣の中にイーストマン會社製のコダツクでブロニか一エーを安價に御讓り被下さる方はありませんかありましたら品名價格を御知らせ下さい早速參上致します（横好き生）▲マンドリン愛好者へ御目にかゝりたいと申します但しクリストファーローの第一回報告御承知の方に限り、それ以外、そして京城マンドリン台奏團以外の方でなくてはいけません（雅子）

新年文藝募集

我社は來るべき新年號頭の本紙を飾るため漢詩、短歌、俳句、川柳及び情歌を左の規定に依り懸賞で募集することにしました、奮つて投稿されんことを希望します。

種目	賞金	題	選者
漢詩	一等三圓▲二等二圓▲三等一圓	『新年雜吟』	選者未定
短歌	一等五圓▲二等三圓▲三等一圓	『新春雜詠』	尾上柴舟選
俳句	一等五圓▲二等三圓▲三等一圓	『初刷』	內藤鳴雪選
川柳	一等五圓▲二等三圓▲三等一圓	『雙六』	井上劍花坊選
情歌	一等三圓▲二等二圓▲三等一圓	『惠方詣で』	編輯局選

締切　十二月五日

注意　▲投稿は各題共一人三首又は三句以內▲用紙は葉書に限る▲住所姓名明記の事▲宛名は京城日報新年文藝係▲賞金は發表の日より一週間後に贈呈する

京城日報社

汽車 [illegible]

紳士淑女のお髪料として缺かされぬ高級煉香油
ホーカーマード

毛髪が思ふやうになる
純植物性美髪料

□塗けた心地よく縮毛を直す
□洗へばサッパリと落ちます
□芳香馥郁として惡臭を去る
□毛並を揃へ艶々しい艶を増す
定價四十五錢、六十錢、八十錢

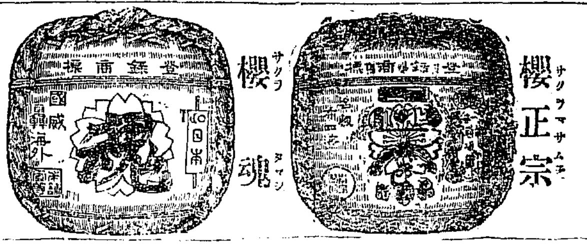
理髪後に塗けて剃刀負を防ぐ
ホーカー液 を常に御愛用あれ
二十八錢 五十八錢 一圓十五錢

△全國到る處の小間物化粧品店藥店等に販賣す、若し品切の際は振替か切手にて直接本舖へ御注文をどふ（送料六錢）

ホーカー化粧品本舖 堀越嘉太郎商店

醫學博士 賀化病院
京城府明治町一丁目 電話二四四番
內科 小兒科 入院隨意
毎日五名限り施療す
古城憲治

櫻正宗
櫻魂

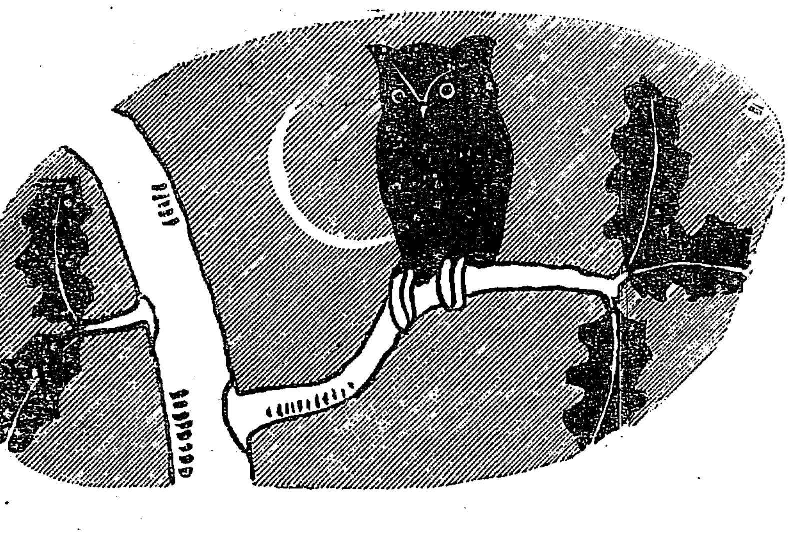


釀造元 山邑酒造株式會社 兵庫縣灘魚崎
發賣元 山邑酒造株式會社 京城支店 京城明治町二丁目

理化學、醫療用硝子器製造開始仕候間何卒御下命被下度候其他菓子瓶各種
畑硝子工場 京城古市町電話一七四六番

內科 胃腸病
石川醫院
京城本町一丁目 電話一三九〇番

食料品問屋
平壤府大和町十七番地
株式會社 桑田本店
長距離電話一六三番、八五一番
平壤支店



經濟は先づ臺所から

一匙で思ひのまゝのお料理が即座に出來る
池田理學博士發明の最新調味料味の素

原料は小麥の蛋白質

味の素

一度使へば他の調味料に比してお徳で御便利で片時も離せぬ日用品です

お徳用の罐入をお勸め致します

子供印 發賣本舖 鈴木商店

レート化粧料本舖創製

フード石鹼

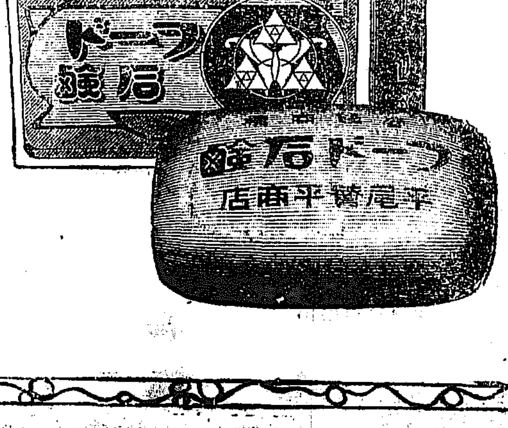
高貴な天然香料と最上の原料を惜氣なく配合した

美粧料として、あらゆる製品を完成せる、レート化粧料本舖が、多年の經驗と最新の學理との結晶たる理想的化粧石鹼はこれ！

垢ぬけして美しくなる

フード石鹼を手にした瞬間、その泡立ち細かく、馥郁たる香氣に匂へるやうな爽快さを覺える、これを全身に泡立たせて、サッと流せば、滿身の垢を流し盡して、心地よく垢ぬけして美しくなる。

硬過ぎず、崩れず、香ひも變らず、最後まで。最初と同樣に使へるのは本品の誇りとする所。



レート白粉本舖
東京・大阪 平尾贊平商店